

図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称	図番	図面名称
A-01	図面リスト	A-51	第一理科室 平面詳細図						
A-02	改修工事特記仕様書(1)	A-52	男子・女子更衣室・理科準備室1・2・第一理科室 展開図						
A-03	改修工事特記仕様書(2)	A-53	被服室・被服準備室 平面詳細図						
A-04	改修工事特記仕様書(3)	A-54	被服室・被服準備室 展開図						
A-05	改修工事特記仕様書(4)	A-55	視聴覚室・視聴覚準備室 平面詳細図						
A-06	改修工事特記仕様書(5)	A-56	スタジオ・調整室 平面詳細図・断面展開図						
A-07	改修工事特記仕様書(6)	A-57	視聴覚室 断面展開図						
A-08	改修工事特記仕様書(7)	A-58	視聴覚室 展開図						
A-09	配置図・付近見取り図	A-59	美術室・美術準備室 平面詳細図						
A-10	一般事項・敷地概要・建物概要・工事概要	A-60	美術室・美術準備室 展開図						
A-11	外部仕上・内部仕上表-1	A-61	コンピューター室 平面詳細図						
A-12	内部仕上表-2	A-62	コンピューター室 展開図						
A-13	内部仕上表-3	A-63	音楽室・音楽準備室・書庫 平面詳細図						
A-14	内部仕上表-4	A-64	音楽室・音楽準備室 展開図						
A-15	内部仕上表-5	A-65	1階・2階 家具・廊下廻り掲示板等 配置図						
A-16	改修前 1階・2階平面図 撤去概要	A-66	3階・R階 家具・廊下廻り掲示板等 配置図						
A-17	改修前 3階・R階平面図 撤去概要	A-67	家具詳細図(1)						
A-18	改修後 1階・2階平面図	A-68	家具詳細図(2)						
A-19	改修後 3階・R階平面図	A-69	家具詳細図(3)						
A-20	改修後 立面図	A-70	家具詳細図(4)						
A-21	改修後 1階・2階天井伏図	A-71	家具詳細図(5)						
A-22	改修後 3階・R階天井伏図	A-72	家具詳細図(6)						
A-23	1階・2階 建具配置図	A-73	家具詳細図(7)						
A-24	3階・R階 建具配置図	A-74	外壁改修工事特記仕様書(1)						
A-25	建具表(1)	A-75	外壁改修工事特記仕様書(2)						
A-26	建具表(2)	A-76	外壁改修工事特記仕様書(3)						
A-27	建具表(3)	A-77	外壁クラック改修工事詳細図(1)						
A-28	建具表(4)	A-78	外壁クラック改修工事詳細図(2)						
A-29	建具表(5)	A-79	外壁クラック改修工事詳細図(3)						
A-30	矩計図	A-80	内壁 クラック改修 1階・2階平面図						
A-31	階段平面詳細図	A-81	内壁 クラック改修 3階・R階平面図						
A-32	階段断面詳細図	A-82	仮設計画図1(参考)						
A-33	普通教室 平面詳細図 展開図	A-83	仮設計画図2(参考)						
A-34	会議室1 平面詳細図 展開図	A-84	仮設計画図3(参考)						
A-35	改修前 玄関A ホール 男子・女子便所 倉庫1 平面詳細図								
A-36	改修後 玄関A ホール 倉庫1・5・6 平面詳細図								
A-37	改修前・後 男子便所 倉庫6 展開図								
A-38	玄関A 断面詳細図								
A-39	下足室 詳細図								
A-40	保健室・通級指導 平面詳細図								
A-41	保健室・通級指導 展開図								
A-42	カウンセリングルーム・玄関B・給食配膳室 平面詳細図								
A-43	カウンセリングルーム・給食配膳室 展開図 玄関B 断面詳細図								
A-44	会議室2 展開図								
A-45	放送室・倉庫2 平面詳細図 断面詳細図								
A-46	調理室・調理準備室 平面詳細図								
A-47	調理室・調理準備室 展開図								
A-48	図書室・司書室 平面詳細図								
A-49	図書室・司書室 展開図								
A-50	男子更衣室・女子更衣室・理科準備室1・理科準備室2 平面詳細図								

※図面番号A-02からA-84の工事名称については、図面番号A-01の工事名称に読み替えるものとする。

御注文先	三原市殿	御承認		年月日		中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL:0821(2)501501-8	建設コンサルタント登録 第261378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第23385号 藤本 誠 二	校閲 設計	監 監	設計年月日 2020.03	工事名称 久井中学校長寿命化改修工事(建築主体工事)	図面番号 A-01
------	------	-----	--	-----	--	--	--	----------	--------	------------------	-------------------------------	--------------

6 内装改修工事	15 畳敷き [6. 1. 2. 2] [表 6. 1. 2. 1]	種別 ・A種 ・B種 ・C種 ・D種 (表氏: ・KT-I ・KT-II ・KT-III ・KT-K ・KT-N) 下地の種類 ・標準仕様書 表12.6.11による床版 ・ポリスチレンフォーム床下地 (ノンフロン) 畳表及び畳床はホルムアルデヒド、アセトアルデヒド及びスチレンを発生しなく、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。	⑥ 内装改修工事	19 タイル張り [6. 1. 6. 2~4]	伸縮調整目地の位置 床タイル (※縦、横とも4m以内ごと ・図示 ・) 床タイル以外 (・図示 ・) ・セメントモルタルによる陶磁器質タイル張り タイルの形状、寸法等	6 内装改修工事	天然木化粧合板 化粧板の樹種名 (・) 接着の程度 (・1類 ・2類) 厚さ (mm) (・) ・防虫処理	7 塗装改修工事	合成樹脂エマルジョン模様塗料塗り (EP-T)	室内の1面 モルタル面 プラスチック せつこうボード面	・A種 ※B種 ・C種	・A種 ※B種 ・A種 ※B種														
	6 モルタル塗り	既製目地材 ・設ける 施工場所 (・) ・設けない 床目地材 ・設ける 工法 (※押し目地 ・) ・設けない (品質・性能)		20 セルフベレング材塗り [6. 1. 7. 2, 3]	施工箇所 形状/寸法 (mm) 吸水率による区分 1類 2類 3類 うわぐすり 役物 色 再生材の適用 耐摩耗性 耐汚濁性 備考		・メラミン樹脂化粧板 ・ポリエステル樹脂化粧板 ・ミディアムデンシティファイバーボード ・単板張りパーテュルボード ・化粧パーテュルボード ・ハードボード (素地) ・ハードボード (化粧) ・インシュレーションボード		JIS K 6903による (※1. 2 ・) MDF ・3 ・7 ・9 ・12 ・ ・無研磨VN ・研磨板VS ・10 ・12 ・15 ・18 ・ ・未研磨板 (・スタンダード ・テンパード) RN ・研磨板 (・スタンダード ・テンパード) RS A級 (・天井仕上 ・) ・9 ・12 ・15 ・18 ・	・ウレタン樹脂ワニス塗り (UC) 木部 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種 ・ラッカーエナメル塗り (LE) 木部 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種 ・オイルステイン塗り (OS) 木部 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種 ・木肌保護塗料塗り (WP) 木部 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種																
17 既製調合モルタル [6. 1. 5. 4]	モルタル下地としたタイル工事に使用する張付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。 品質性能等 保水率: 7.0%以上 単位容積質量: 1.8kg/L以上 接着強さ: 標準時 0.6N/mm ² 以上、温冷繰り返し後 0.4N/mm ² 以上 長さ変化率: 0.2%以下 曲げ強さ: 4.0N/mm ² 以上 試験方法 イ) 試験の調製 製造業者の定める、正味質量と標準練り上がり量より換算し、所定量の試料とする。 練り混ぜは、JIS R5201「セメントの物理試験方法」の9.1に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちを用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し、3分間練り混ぜて試料とする。 ロ) 保水率 JIS R3202「フロートガラス及び磨き板ガラス」に規定するみき板ガラス (縦150mm、横150mm、厚さ5mm) の上にJIS P3801「ろ紙 (化学分析用)」に規定する5 Aろ紙 (直径11cm) をのせ、その中央部に真ちゅう製リング型わく (内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm) を設置し、(1)で調整した試料を平滑に詰め込む。 その後、直ちにリング型わく上部にガラス板を当てて上下を逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。60分後にろ紙へにじみ出した水分の広がり最大と認められた方向とこれに直交する方向の長さsをノギスを用いて、1mmの単位まで測定する。 試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。 保水率 = 50 / 平均値 × 100 (注) 50: リング型わくの直径 mm ハ) 単位容積質量 JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」に準ずる。 二) 標準時の接着強さ 1. 適用タイルが「モザイクタイル」の場合 (試験体の作製) JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の附属書B (規定) 及び推奨仕様B-1に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水濡しを行い直ちに(1)で調整した試料を厚さ5mmになるように塗付ける。直ちにJIS A 5209「セラミックタイル」に規定する外装壁モザイクタイルで乾式成形の1類 (断ちゆ) 150角ユニットタイル (外のり寸法約300mm×300mm) を圧着する。その後、28日間、温度20±2℃、湿度90%以上の状態で温養生を行い、これを試験体とする。 (試験方法) JIS A6909「建築用仕上塗材」の7.9付着強さ試験に準じて行う。試験体をダイヤモンドカッターを用いて、タイル周辺に沿って地板に達するまで切り込みを入れ、エポキシ樹脂接着剤で鋼製アタッチメントを接着し、引張試験機を用いて接着強さ試験を行う。なお、接着強さの測定箇所は、試験体の中からまんべんなく5箇所を選び抜き取る。(全てが0.6N/mm ² 以上) 2. 適用タイルが「小口タイル・二丁掛タイル」の場合 (試験体の作製) JIS A5371「プレキャスト無筋コンクリート製品」の附属書B (規定) 及び推奨仕様B-1に規定する普通平板N-300を下地板とし、表面をサンドペーパーを用いて軽く研磨した後、水濡しを行い直ちに(1)で調整した試料を厚さ7mmになるように塗付ける。直ちに JIS A 5209「セラミックタイル」に規定する外装壁モザイクタイルで乾式成形の1類 (断ちゆ) 「小口タイル100mm×60mm×12mm」を4枚2列、計8枚を圧着する。その後、28日間、温度20±2℃、湿度90%以上の状態で温養生を行い、これを試験体とする。 (試験方法) 「モザイクタイル」の場合と同様に行う。 ホ) 温冷繰り返し後の接着強さ (試験体の作製) 「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々(4)接着強さ (標準時) の試験方法の「試験体」と同様とする。 (温冷繰り返し試験) 「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々JIS A6909「建築用仕上塗材」の7.10温冷繰り返し試験に準じて行う。 試験の手順は、試験体を20±2℃の水中に18時間浸漬させた後、直ちに-20±2℃の恒温器中で3時間冷却し、次いで50±2℃の別の恒温器中で3時間加熱し、この24時間を1サイクルとする操作を10回繰返した後、試験室に2時間静置し、ひび割れ及び膨れの有無を目標によって調べる。 (温冷繰り返し後の接着強さ試験方法) 「モザイクタイル」及び「小口タイル・二丁掛タイル」とも、各々温冷繰り返し試験後の試験体を標準状態で2日間静置させた後、標準時の接着強さ試験方法と同様に行う。(全てが0.4N/mm ² 以上) ヘ) 長さ変化率 JIS A 6203「セメント混和用ポリマーディスペーション及び再乳化粉体樹脂」9.9長さ変化率に準ずる。 ト) 曲げ強さ JIS A 6916「建築用下地調整塗材」7.11曲げ強さ試験に準ずる。 (品質・性能)	21 床用防塵塗料塗り [6. 1. 7. 2, 3]	材質 水性アクリル系樹脂塗料 (※標準色 ・) 仕上種類 コーティング (ローラー刷毛塗り) 塗布量 主剤2回塗りとし、総塗布量は0. 25kg/m ² 以上とする 製造所 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	28 メラミン樹脂化粧板 JIS K 6903規格品 厚さ ・1. 0 ※1. 2 ・1. 6	29 浴室天井材 準不燃認定品 製造所 見切縁、水切りは特記製造所の仕様による	⑦ 塗装改修工事	① 材料 [7. 1. 3]	① 材料 [7. 1. 3]	屋内で使用する塗料のホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外 防火材料 ※屋内の壁、天井仕上は防火材料とする (・) ・次の箇所を除く防火材料とする (・)	② 既存塗膜の除去 [7. 2. 1]	② 既存塗膜の除去 [7. 2. 1]	塗替え種類がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 ※塗替え面積の30%	③ 下地調整 [7. 2. 1~7]	③ 下地調整 [7. 2. 1~7]	木部 (※RB種) (・) (・RA種 ・RB種) 鉄鋼面 (※RB種) (・) (・RA種 ・) 重鉛めつき鋼面 (※RB種) (・) (・RA種 ・) 重鉛めつき鋼面 (鋼製建具) (・) (・RA種 ・) モルタル面、プラスチック面 (※RB種) (・) (・RA種 ・RB種) (・行方 ・行わない) コンクリート面 (DP以外) (・) (・RA種 ・RB種) (・行方 ・行わない) ALCパネル面 (※RB種) (・) (・RA種 ・) (・行方 ・行わない) コンクリート面 (DP) 押出成型 (・) (・RA種 ・) (・行方 ・行わない) セメント面 (・) (・RA種 ・) (・行方 ・行わない) せつこうボード面、その他ボード面 (※RB種) (・) (・RA種 ・RB種)	④ 錆止め塗料塗り [7. 3. 2~3]	④ 錆止め塗料塗り [7. 3. 2~3]	塗装の種類 塗装面 塗料 工程 鉄鋼面 EP-G以外 塗替え ※A種 ※C種 新規鉄鋼面見え掛り ※A種 ※A種 新規見え隠れ ※A種 ※B種 塗替え ※B種 ※B種 EP-G 新規鉄鋼面見え掛り ※B種 ※A種 新規見え隠れ ※B種 ※B種 重鉛めつき鋼面 EP-G以外 塗替え ※A種 ・ ※C種 新規鉄鋼面 ※A種 ・ ※A種 EP-G 塗替え ※C種 ※C種 新規鉄鋼面 ※C種 ※A種	⑤ 仕上塗り塗料 [7. 4. 2~7. 15. 2]	⑤ 仕上塗り塗料 [7. 4. 2~7. 15. 2]	塗装の種類 塗装面 塗料 工程 ○合成樹脂調合ペイント塗り (SOP) 塗料の種類 ※1種 ・2種 鉄鋼面 ※B種 ・ ※A種 重鉛めつき鋼面 (鋼製建具以外) ※B種 ・ ※B種 重鉛めつき鋼面 (鋼製建具) ※A種 ・ ※B種 ・クリアラッカー塗り (CL) 木部 ・A種 ※B種 ・A種 ※B種 ・ファル酸樹脂エナメル塗り (FE) 屋内木部 表7. 6. 1 鉄鋼面 表7. 6. 2 重鉛めつき鋼面 表7. 6. 3	⑥ 外断改修工事 [9. 3. 2~4]	○耐候性塗料塗り (DP) 上塗り等級 ・1級 ・2級 ・3級 鉄鋼面 ※A種 ・B種 ※A種 重鉛めつき鋼面 ※A種 ・B種 ※A種 ・1級 ・2級 ・3級 押出成型わが板面 ※A種 ・B種 ※A種 ・1級 ・2級 ・C-1種 ・C-2種 コンクリート面 ※A-1種 ※A-2種 ・B-1種 ※B-2種 ・C-1種 ※C-2種 ・C-1種 ※C-2種 表面の樹種 ※12. 5 (※不燃 ・準不燃) ・12. 5 (不燃) ・15 (不燃) 12. 5 (不燃) 幅440mm程度 構構 (・柱目 ・楕目) 専用下地材有り 9. 5 (準不燃) 9. 5 (準不燃)	○合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) 塗膜の種類 (・) 断熱材の厚さ (mm) 施工箇所 ・図示 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	○外断改修工事 (EP-G) ペイント塗り 屋内木部 ※B種 ・ ※B種 屋内鉄鋼面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 屋内重鉛めつき鋼面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 コンクリート面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 モルタル面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 プラスチック面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 せつこうボード面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 ○合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) 塗膜の種類 (・) 断熱材の厚さ (mm) 施工箇所 ・図示 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外	○外断改修工事 (EP-G) ペイント塗り 屋内木部 ※B種 ・ ※B種 屋内鉄鋼面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 屋内重鉛めつき鋼面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 コンクリート面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 モルタル面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 プラスチック面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 せつこうボード面 ※B種 ・ ※A種 ・B種 ○合成樹脂エマルジョンペイント塗り (EP) 塗膜の種類 (・) 断熱材の厚さ (mm) 施工箇所 ・図示 ホルムアルデヒド放散量 ※規制対象外
18 既製調合目地材 [6. 1. 5. 4]	既製目地材 (品質・性能)	項目 保水率 30.0%以上 長さ変化率 0.2%以下 (収縮) 吸水率 50%以下 単位容積質量 1.8kg/L以上 (試験方法) (1) 試験の条件 試験室は、温度20±2℃、湿度65±5% RHの標準状態とする。また、試験に使用する材料、器具などを、予め24時間以上標準状態に置いた後使用する。 (2) 試料の調整 正味質量と標準練り上がり量より、1.0~1.2(試料を練り上げる)に要する材料に相当する量を計算して用意し、さらに標準加水量より用意した材料に相当する量の練り混ぜ水を計算して用意する。練り混ぜは、JIS R 5201「セメントの物理試験方法」10.11に規定する練り混ぜ機を使用し、練りばちを用意した水を入れ、攪拌しながら30秒間に材料を投入し3分間練り混ぜて試料とする。 (3) 保水性 (ろ紙法) JIS R 3202「フロートガラス及び磨き板ガラス」に規定する磨き板ガラス (縦200mm、横200mm、厚さ5mm) の上にJIS P 3801「ろ紙 (化学分析用)」に規定する5 Aろ紙 (直径18.5cm) をのせ、その中央部に真ちゅう製リング型わく (内径50mm、高さ10mm、厚さ3mm) を設置し、2)で練り混ぜた試料を金べらで平滑に詰め込む。その後、直ちにリング型わく上部にガラス板を当てて上下を逆さまにし、ろ紙部分が上部になるようにして静置する。10分後にろ紙へにじみ出した水分の広がり最大と認められた方向とこれに直交する方向の長さsをノギスを用いて1mmまで測定する。試験は3回実施し、その平均値を用いて次式により保水率を求める。保水率 (%) = 50 / 平均値 × 100 (注) 50: リング型わくの直径 (mm) (4) 単位容積質量 (2)で練り混ぜた試料を、JIS A 1171「ポリマーセメントモルタルの試験方法」の6.3に規定する方法で求める。 (5) 長さ変化率 (2)で調整した試料を用いてJIS A 1171の7.6長さ変化率試験に従って行う。 (6) 吸水率 (3)で調整した試料を用いてJIS A 1404「建築用セメント防水剤の試験方法」10.1に規定する方法で24時間の吸水率を求める。試験体数は3個とし、その平均値とする。	22 壁紙張り [6. 1. 4. 2, 3]	23 断熱材打ち込み工 (フロンを使用しないもの) (19. 9. 2)	24 断熱材現場発泡工 (19. 9. 3)	25 軽量鉄骨天井地	26 せつこうボードその他 ボード及び合板張り [6. 1. 3. 2, 3]	種類 JIS 記号 厚さ (mm) 規格等 ・硬質木セメント板 HW ・15 ・20 ・25 ・ ・中質木セメント板 MW ・15 ・20 ・25 ・ ・普通木セメント板 NW ・15 ・20 ・25 ・ ・硬質木片セメント板 HF ・12 ・15 ・18 ・21 ・ ・普通木片セメント板 NF ・けい酸カルシウム板 0.8FK 1.0FK タイプ2 (無石綿) ・6 ・8 ・化粧けい酸カルシウム板 0.8FK 1.0FK タイプ2 (無石綿) ※6 ・ロックウール化粧吸音板 DR ・フラットタイプ (・9 (不燃) ・12 (不燃) ・) ・凹凸タイプ (・12 (不燃) ・15 (不燃) ・) ・ロックウール吸音ボード1号 RW-B ・25 ・ ・ガラスウール吸音ボード号32K GW-B ・25 (ガラスクロス包) ・ ・せつこうボード GB-R ※12. 5 (不燃) ・15 (不燃) ・不燃繊維せつこうボード GB-NC 9. 5 (不燃) ・化粧用 (下地張り用) ・化粧用 (15mm・砂目模様) GB-S 12. 5 (※不燃 ・準不燃) ・強化せつこうボード GB-F ・12. 5 (不燃) ・15 (不燃) ・せつこうラボード GB-L 9. 5 ・化粧せつこうボード (木目) GB-D 12. 5 (不燃) 幅440mm程度 構構 (・柱目 ・楕目) 専用下地材有り ○化粧せつこうボード (15mm・砂目模様) GB-D 9. 5 (準不燃) ・普通合板 表面の樹種 (・) 生地、透明塗料塗り (※ラウ程度 ・) 不透明塗料塗り (※しな程度 ・) 板面の品質 (・) 厚さ (mm) (・) 接着の程度 (・1類 ・2類) ・防虫処理	27 内装改修工事	28 メラミン樹脂化粧板	29 浴室天井材	① 材料 [7. 1. 3]	② 既存塗膜の除去 [7. 2. 1]	③ 下地調整 [7. 2. 1~7]	④ 錆止め塗料塗り [7. 3. 2~3]	⑤ 仕上塗り塗料 [7. 4. 2~7. 15. 2]	⑥ 外断改修工事 [9. 3. 2~4]									

Table with 2 columns: 8 外装材 (Exterior Materials) and 9 その他 (Others). It details material specifications, fire performance, and construction methods for various building components like windows, doors, and insulation.

Table with 2 columns: 1 フリーアクセスフロア (Free Access Floor) and 2 表示 (Signage). It covers technical specifications for floor systems and signage requirements, including load capacity and material standards.

Table with 2 columns: 5 カーテン及びカーテンレール (Curtains and Tracks) and 6 点検口 (Access Panels). It provides detailed information on curtain systems, track types, and access panel specifications for safety and maintenance.

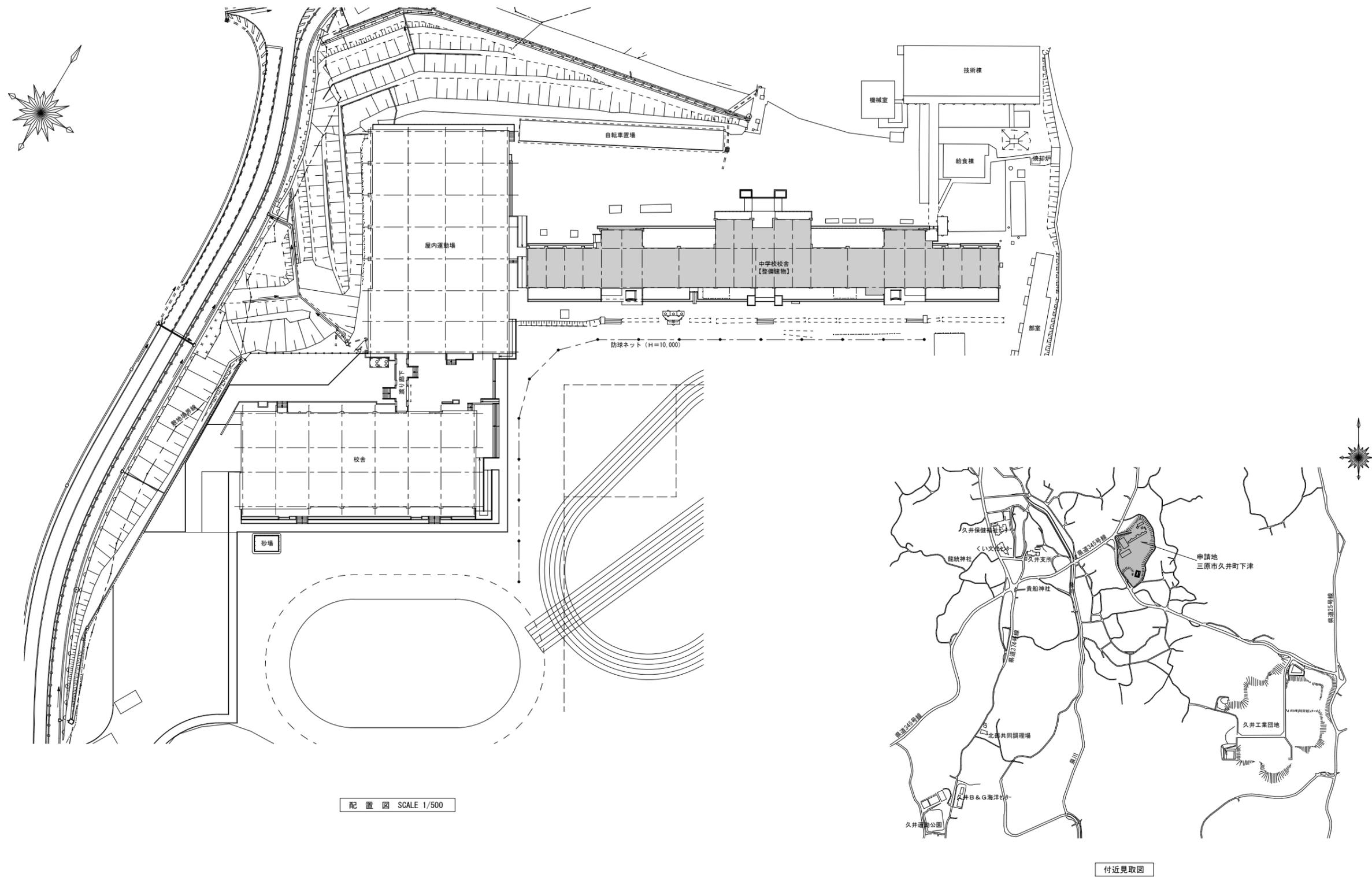
Table with 2 columns: 7 階段手すり笠木 (Stair Handrail Caps) and 8 天井見切り縁 (Ceiling Edge Trim). It includes specifications for handrails, ceiling trim, and other interior finishing materials, along with material lists and performance criteria.

Table with columns for item number, name, and detailed specifications. Includes sections for surface materials, construction materials, and performance requirements.

Table with columns for item number, name, and detailed specifications. Includes sections for drainage materials, road materials, and pavement materials.

Table with columns for item number, name, and detailed specifications. Includes sections for concrete paving, asphalt paving, and various construction materials.

Table with columns for item number, name, and detailed specifications. Includes sections for safety mats, gates, and other construction materials.



配置図 SCALE 1/500

付近見取図

御注文先 三原市殿	御承認	記 事	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL.0821(2)501501-8	建築コンサルタント登録 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第23385号 藤本 誠二	校 舎 設計 監 理	校 舎 設計 監 理	工事名称 久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事)	図面番号 A-09
								図面名称 配置図・付近見取り図	縮尺 1/500

※A3: 50%縮小

一般事項・敷地概要・建物概要			
一般事項	工事名称	久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事)	
	建築主住所	広島県三原市港町三丁目5番1号	
敷地概要	建築主氏名	三原市長	
	工事場所	地名地番：広島県三原市久井町下津735番地 住居表示：-	
	主要用途	学校	
	工事種別	改修工事	
建物概要 面積表	棟別用途		
	工事種別	改修工事	
	構造概要	構造	鉄筋コンクリート造
		基礎	鉄筋コンクリート造
		屋根	鉄筋コンクリート造
		外壁	鉄筋コンクリート造
	各階床面積	PH1階	
		中3階	
		3階	
		2階	
		1階	
		小計	
	合計		
	容積対象面積		
	建築面積		
最高高さ			
最高軒高さ			
敷地面積			
建ぺい率			
容積率			

下地略号表		塗装略号表		不燃材料認定表		施行令20条の5に係わる使用内装材料表	
記号	名称	記号	名称	名称	材料仕様	名称	4479「レ」放散等級認定番号
C	コンクリート	SOP	合成樹脂調合ペイント	複層塗材RE	基材同等 NM-8573号	無石綿けい酸カルシウム板	規制対象外
S	鉄骨	CL	クリアラッカー	塗料	基材同等 NM-8585号	石膏ボード	規制対象外
M	モルタル塗	FE	フタル酸樹脂エナメル	ビニルクロス	不燃 NM-0325号	ビニル床シート(塩ビシート)	規制対象外
LGS	軽量鉄骨下地	NAD	77%樹脂系非水分散形塗料	グラスウール	t=50・t=100	クッションフロア(塩ビシート)	規制対象外
PB	石膏ボード	AP	アクリル樹脂エナメル	石膏ボード	t=12.5	OS・CL塗装	規制対象外
TPB	耐水石膏ボード	EP	合成樹脂「レ」ペイント	耐水石膏ボード	t=12.5	ロックウール吹付	規制対象外
MKB	無石綿けい酸板	VP	塩化ビニル樹脂「レ」	塩化ビニル樹脂「レ」	t=12.5(杉柱)	ビニルクロス	F☆☆☆☆
KKB	化粧硬質けい酸板	UC	ウレタン樹脂ウニス	化粧石膏ボード	t=9.5	グラスウール	F☆☆☆☆
ALC	軽量気泡コンクリート	OS	オイルステン	鋼製「レ」ション(床付塗装)	不燃 NM-9464号	100層・線甲板・普通合板	F☆☆☆☆
ECP	中空押出成形板	OSW	オイルステンワックス	化粧硬質けい酸カルシウム板	t=6	タイルカーベツ	F☆☆☆☆
W	木造	EP-G	つや有合成樹脂「レ」ペイント	無石綿フレキシブルボード	t=6・8	SOP塗装	F☆☆☆☆
CB	コンクリートブロック	DP	耐候性塗料	硬質木片セメント板	準不燃 QM-9706号	化粧硬質けい酸カルシウム板	F☆☆☆☆
BM	防水モルタル塗	OP	油性調合ペイント				
EXP-J	「レ」ション「レ」	WP	木材保護塗料				
H.L	ヘヤーライン仕上	GP	有光沢有膜調合ペイント				

特記事項	
※内装材料表以外使用建築材料も、F☆☆☆☆若しくは規制対象外の品とする。(塗料・接着材を含む)	
※天井裏等への措置：内装材料表以外の天井裏に使用する材料も、F☆☆☆☆若しくは規制対象外の品とする。	
※カーテン・ジュタン等は防火製品を使用する。	
※特定防火設備の鉄板の厚みは1.5mm以上とする。	
※法37条及び法28条の2第二号に適合とする。	
※ビニルクロスAは上級品、ビニルクロスBは普通品とする。	
※経路下地に手摺・欄・空調室内機等が取り付けられる場合は、下地補強を行う。	
※換気、その他のダクトは不燃材とする。	
※ダンパー付近には息抜き口を設ける。	
※配管設備の耐震対策は建築設備耐震設計施工指針による。	
※配管設備：施行令129条の2の5に適合とする。	
※換気設備：施行令129条の2の6に適合とする。	

工 事 概 要				
部 位	部 位	仕 上	部 位	仕 上
工事範囲	撤去工事		補修工事	
外壁改修工事		(イ工事) 床塩ビシート貼り(撤去) (ロ工事) 片引戸：レール(撤去) (ハ工事) スクリーン(撤去) (ニ工事) シナ合板 t=6(撤去) (ホ工事) 遮光カーテン(撤去) (ヘ工事) 煙突及び支持金物(撤去) (ト工事) テレビ台(撤去) (チ工事) ブラインド(撤去) (リ工事) 開き戸：ドアーチェック(撤去) (ヌ工事) 便器・洗面器及び配管類(撤去)設備工事 (ル工事) 便所隔てスクリーン(撤去) (オ工事) 立上り部シート防水及び防水押入金物(撤去) 平面部分全体の5%の撤去を見込む (ウ工事) 穴あきシナ合板 t=6(撤去) (カ工事) R/D撤去 (ヨ工事) ビニールクロス貼(撤去) (タ工事) 室名札 (レ工事) 高築水槽基礎(撤去) (ソ工事) 押入金物(撤去) (ツ工事) 教室ロッカー(撤去) (ネ工事) 収納庫(撤去) (ナ工事) 階段室天井・段裏：ゾノライト吹付部(除去) (ラ工事) 撤去工事 (Q工事) 壁面・梁型：既設モルタルコテ押入下地調整の上EP塗替え(新設) (R工事) 壁面：既設T2合板SOP塗下地調整の上SOP塗替え(新設) (S工事) 壁面：既設上撤去後穴あきボード t=5.5 SOP塗(新設) (T工事) 天井：既設モルタルコテ押入下地調整の上EP塗替え(新設) (U工事) 木製建具・木製枠：下地調整の上SOP塗替え(新設) (V工事) 木製家具：掃除機入れ・ロッカーその他下地調整の上SOP塗替え(新設) (W工事) 緋縁・カーテンボックス：下地調整の上SOP塗替え(新設) (X工事) 天井：既設ビニルクロス撤去後下地調整の上ビニールクロス貼(新設) (Y工事) 鉄部：ケレン清掃の上SOP塗替え(新設) スチール建具共 (Z工事) 出入口建具枠：下地調整の上SOP塗替え(新設) (Z1工事) 天井：既設けい酸カルシウム板リシン吹付下地処理の上外装薄塗材E吹付(新設) (Z2工事) 木部：下地調整の上SOP塗替え(新設) (Z3工事) 天井：既設上撤去後下地調整の上内装薄塗材E吹付(新設) (A1工事) 開き戸：ドアーチェック取付(新設) (B1工事) 片引戸：敷居ステンレス製カバー+レール(新設) (C1工事) 既設アルミサッシ改修：煙突撤去後ガラスに取替(新設) (D1工事) 廊下側壁壁破損箇所改修：既設撤去後シナ合板 t=5.5 EP塗(新設) (E1工事) 収納庫改修：1ヶ所(新設) (F1工事) 穴あきシナ合板撤去後穴あきシナ合板 t=5.5寒冷粘SOP塗(新設) (G1工事) 遮光カーテン(新設) (H1工事) ブラインド(新設) (I1工事) スクリーン：新設 (手動式 W3.950xH2.000) (J1工事) 室名札(新設) (K1工事) 出入口建具：マスターキーとする。 (M1工事) 押入金物：ステンレス製ノンスリップ(新設) (N1工事) 教室ロッカー：メラミン化粧板フラッシュ(新設) (O1工事) 高築水槽基礎 3,400x1,400xH150 天端・立上り部：塗布防水(新設) 9F・3ヵ所：D10 #200 (P1工事) 建具：(新設) 枠共		(ア工事) 内部壁：クラック補修 (イ工事) 大便器撤去後床コンクリート打設工事 (ウ工事) 設備配管類撤去後穴埋め (エ工事) 観石台：パテ補修SOP塗替え (オ工事) 外壁：クラック補修(特記仕様書に依る) (カ工事) 外壁：浮き部補修(特記仕様書に依る) (キ工事) 防火シャッター・防火戸：調整 (ク工事) 外壁小口タイル：水洗い洗浄 (ケ工事) 一部モルタルコテ押入塩ビシート t=2.5(新設) (コ工事) 一部モルタルコテ押入ビニールクロス貼(新設) (カ工事) 一部木製巾木SOP塗(新設) (シ工事) 構造スリット：ウレタンゴムマット補修 (す工事) シャッター：危害防止装置(新設) (せ工事) シャッター：危害防止装置、レール浮き対応(ゴム系)(新設) (そ工事) 建具：内部クレセント調整

御注文先	三原市役	御承認	記 事	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出2丁目3番3号 TEL:082(2)551501-8	建設コンサルタント登録 第2173号 1級建築士事務所 登録18(1)第125号 1級建築士登録 第23325号 藤本誠二	1級建築士登録 第262345号 坂本直	概算 設計	設計年月日 2020.03	工事名称 久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事)	図面番号 A-10
------	------	-----	-----	-----	---	---	----------------------	----------	------------------	-------------------------------	--------------

外部仕上表						
名称	改修前	改修後	名称	改修前	改修後	
犬走 仕上	高麗芝張り (概:コンクリート打)	既設のまま	屋根 仕上	ゴムシート防水 (POS工法)	既設シート防水下地調整の上塩ビシート防水 t=1.5 (高反射タイプ、被せ工法) (新設) (撤去部 全体の5%見込む)	
	砕石敷込み (概:コンクリート打)	既設のまま		立上り部:ゴムシート防水アルミ金物押え	立上り部:ゴムシート防水撤去アルミ金物押え撤去後塩ビシート防水 t=1.5 (高反射タイプ) 7M金物押え (新設)	
				RD	RD 鋼鉄製: (撤去) 改修用ドレン (新設)	
				機械基礎	既設防水下地調整の上塗布防水 (新設)	
巾木 仕上	モルタル塗コテ押え H=450	クラック補修高圧洗浄下地調整の上複層塗材E吹付 (新設) H=450	パラベツト 仕上	立上り部:ゴムシート防水 (POS工法)	既設シート防水撤去下地調整の上シート防水 t=1.5 (新設)	
				アルミアングル押え	既設アルミアングル撤去後アルミアングル (新設)	
				笠木:アルミ製	既設のまま	
外壁 仕上	モルタル塗 吹付タイル	1期工事部分・3期工事部分:クラック・浮き部補修高圧洗浄の上可とう形複層塗材E吹付 (アクリルシリコン樹脂仕上) (新設)	バルコニー 仕上	床:防水モルタル塗目地切の上塗布防水 (ウレタン)	既設塗布防水下地調整の上塗布防水 (新設)	
	階段室廻り :モルタル塗吹付タイル	2期工事部分:既設吹付タイル除却 (集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共)		笠木:防水モルタルの上塗布防水 (ウレタン)	既設塗布防水下地調整の上塗布防水 (新設)	
	下足室入口脇壁 :モルタル塗吹付タイル	クラック・浮き部補修高圧洗浄の上複層塗材E吹付 (アクリルシリコン樹脂仕上) (新設)		見付:軒裏:モルタル塗吹付タイル	外壁工事に準ずる	
	コーキング:打継目地・化粧目地・サッシ回り等	既設コーキング撤去後コーキング打直し 15x15 (新設)		手摺:角パイプ SOP塗	ケレン清掃の上SOP塗替え (新設)	
柱・梁型 仕上	モルタル塗 吹付タイル	1期工事部分・3期工事部分:クラック・浮き部補修高圧洗浄の上可とう形複層塗材E吹付 (アクリルシリコン樹脂仕上) (新設)	塗装 仕上	鉄部:SOP塗	ケレン清掃の上SOP塗替え (新設)	
	階段室廻り :モルタル塗吹付タイル	2期工事部分:既設吹付タイル除却 (集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共)		D通り5・7・11・12・15・17通り目隠しパネル	スチール製SOP塗	ケレン清掃の上SOP塗替え (新設)
	コーキング:打継目地・化粧目地・サッシ回り等	既設コーキング撤去後コーキング打直し 15x15 (新設)				
	窓台:防水モルタルの上塗布防水	既設下地処理の上外壁仕上材に準ずる (新設)				
庇 仕上	階段室一部 ガラスブロック積	既設のまま	金物 仕上	タラップ (塔屋)	ケレン清掃の上SOP塗替え (新設)	
	モルタル塗 吹付タイル	1期工事部分・3期工事部分:クラック・浮き部補修高圧洗浄の上可とう形複層塗材E吹付 (アクリルシリコン樹脂仕上) (新設)		フード:ステンレス製	既設のまま	
	階段室廻り :モルタル塗吹付タイル	2期工事部分:既設吹付タイル除却 (集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共)				
	コーキング:打継目地・化粧目地・サッシ回り等	既設コーキング撤去後コーキング打直し 15x15 (新設)				

内部仕上表																								
階	室名	床バム	天井高	床			巾木			腰壁			壁			天井			塗装	電気	備考			
				下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ						
各階共通	廊下	改修前	±0	2.820	C	モルタルコテ押え		木製巾木SOP塗					C	モルタルコテ押えEP塗		LGS	有孔PB t=9.5 EP塗						固定掲示板等	
					改修後	±0	2.820	C	既設仕上撤去下地調整の上塩ビシート t=2.5 貼							C	既設仕上撤去下地調整の上EP塗替え (新設)							
	階段室A	改修前	直天			C	モルタルコテ押え		モルタルコテ押えEP塗				C	モルタルコテ押えEP塗										固定掲示板等
						改修後	直天										C	既設仕上撤去下地調整の上EP塗替え (新設)						
	階段室B	改修前	直天			C	モルタルコテ押え		モルタルコテ押えEP塗				C	モルタルコテ押えEP塗										固定掲示板等
						改修後	直天										C	既設仕上撤去下地調整の上EP塗替え (新設)						
	(1~3階) 便所(西)	改修前	直天	2.700		C	モルタルコテ押え		床材立上げ					LGS	化粧ケイカル板									固定掲示板等
						改修後	直天																	
	(1~2階) 便所(東)	改修前	直天	2.700		C	モルタルコテ押え		床材立上げ					LGS	化粧ケイカル板									固定掲示板等
						改修後	直天																	
	1階 玄関A	改修前	-130	2.950		C	磁器質タイル張		大谷石	220				C	モルタルコテ押えEP塗		LGS	PB t=9.5下地EP塗						固定掲示板等
						改修後	-130	2.950										C	既設仕上撤去下地調整の上EP塗替え (新設)					

凡例	(共通事項)	(下地記号)	(塗装記号)	(材 料)		
	・柱型:特記なき限り壁仕上に準ずる ・梁型:特記なき限り壁仕上に準ずる ・床レベルはF.Lからの高さを示す。	C : コンクリート MO : モルタル W : 床 木床組	CB : ブロック積 LGS : 軽量鉄骨下地 ALC : ALC版	OP : 油性調合ペイント塗 SOP : 合成樹脂調合ペイント塗 CL : クリアラッカー塗 FE : フタル酸樹脂エナメル塗	AP : アクリル樹脂エナメル塗 PU : 2液形ポリウレタンエナメル塗 FSP : 常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗 EP (G) : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗	VP : 塩化ビニル樹脂エナメル塗 OS : 油性ステイン塗 MSP : マスチック塗材塗 TP : 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗

御注文先	三原市殿	御承認	記 事	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出2丁目3番30号 TEL.082(255)5501-8	概算	設計	工事名称	久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事)	図面番号	A-11
						1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 藤本 誠二	設計	設計年月日	2020.03	図面名称	外部仕上・内部仕上表-1

内部仕上表

階	室名	床レベル	天井高	床			巾木			腰壁			壁			天井			塗装		電気	備考			
				下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ	下地	仕上	高さ	下地	仕上			高さ	木部	鉄部
1階	保体休養室	改修前	+200	W	フローリング t=18	60				LGS	P B t=12.5下地ビニールクロス貼り	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ											
		改修後	+200		既設のまま						既設のまま		既設のまま	既設のまま									新設LED		
	保健室便所	改修前	2,550		モザイクタイル貼り	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ											
		改修後	2,550		既設のまま						既設のまま		既設のまま	既設のまま										新設LED	
	通級指導	改修前	±0	2,820	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	塩ビ巾木						LGS	化粧P B t=9.5張	木製										
		改修後	±0	2,820		既設のまま	既設のまま					既設のまま		既設のまま	既設	SOP								新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装塗替え（新設）
	カウンセリングルーム	改修前	±0	2,820		タイルカーペット敷 t=6.5	木製巾木SOP塗	100				木壁	クロス貼り	LGS	P B t=9.5換気岩綿吸音板 t=9貼り	塩ビ									
		改修後	±0	2,820		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
	給食配膳室	改修前	±0	2,820	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ									
		改修後	±0	2,820		既設仕上撤去下地調整の上 長尺塩ビシート t=2.0（新設）	既設仕上下地調整の上 SOP塗塗替え（新設）					C	既設仕上下地調整の上EP塗塗替え（新設）	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
	会議室2	改修前	±0	2,840	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ									
		改修後	±0	2,840	W	教壇：フローリング t=18 押え金物：（撤去）						W	扉下側：T2 t=5.5合板底目地SOP塗		梁型：モルタルコテ押えEP										
	倉庫3	改修前	±0	2,840	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ									
		改修後	±0	2,840		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
	倉庫4	改修前	±0	2,840	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ									
		改修後	±0	2,840		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
	放送室	改修前	±0	2,850 (直天)	C	タイルカーペット敷 t=6.5	ビニール巾木	100				W	有孔合板 t=5.5寒冷紗貼りの上SOP塗		コンクリート打放しシン吹付	木製									
		改修後	±0	2,850 (直天)		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
	調理室	改修前	±0	3,050	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ									
		改修後	±0	3,050		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
	調理準備室	改修前	±0	2,840	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ									
		改修後	±0	2,840		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
	図書室	改修前	±0	3,050	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ									
		改修後	±0	3,050		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED
司書室	改修前	±0	2,820	C	モルタルコテ押え塩ビシート t=2.5貼り	木製巾木SOP塗	100				C	モルタルコテ押えEP塗	LGS	化粧P B t=9.5張	塩ビ										
	改修後	±0	2,820		既設のまま	既設のまま					既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設	SOP								新設LED	壁収納扉：1ヶ所撤去 壁収納扉：1ヶ所（新設）

凡例	(共通事項)	(下地記号)	(塗装記号)	(材 料)		
	・柱型：特記なき限り壁仕上に準ずる ・梁型：特記なき限り壁仕上に準ずる ・床レベルはFLからの高さを示す。	C : コンクリート MO : モルタル W : 床 本床組 壁 木脚縁組	CB : ブロック積 OP : 油性調合ペイント塗 SOP : 合成樹脂調合ペイント塗 CL : クリヤーラッカー塗 FE : フタル酸樹脂エナメル塗	AP : アクリル樹脂エナメル塗 PU : 2液形ポリウレタンエナメル塗 FSP : 常温乾燥形フッ素樹脂エナメル塗 EP(G) : つや有合成樹脂エマルジョンペイント塗	VP : 塩化ビニル樹脂エナメル塗 EP : 合成樹脂エマルジョンペイント塗 MP : 多彩模様塗料塗 TP : 合成樹脂エマルジョン模様塗料塗	UC : ウレタン樹脂ワニス塗 OS : 油性ステイン塗 MSP : マスチック塗材塗 GW : グラスウール

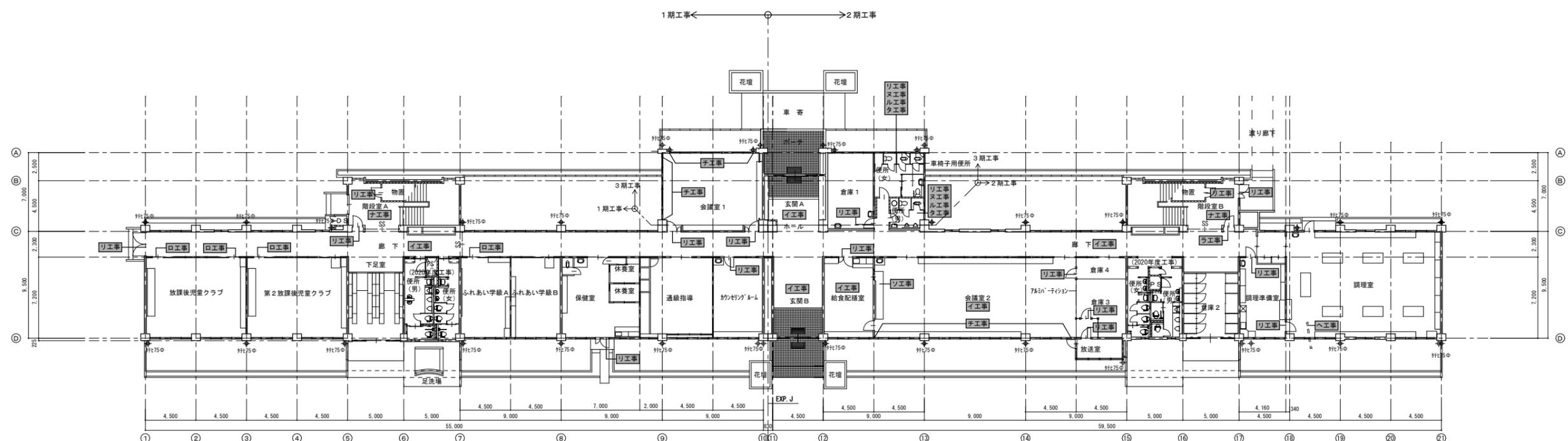
御注文先	三原市殿	御承認	記 事	 中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL:082(255)5501-8	校 長  設 計 	工事名称 久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事) 図面名称 内部仕上表-3	設計年月日 2020.03	図面番号 A-13
------	------	-----	-----	---	--	--	------------------	--------------

内 部 仕 上 表

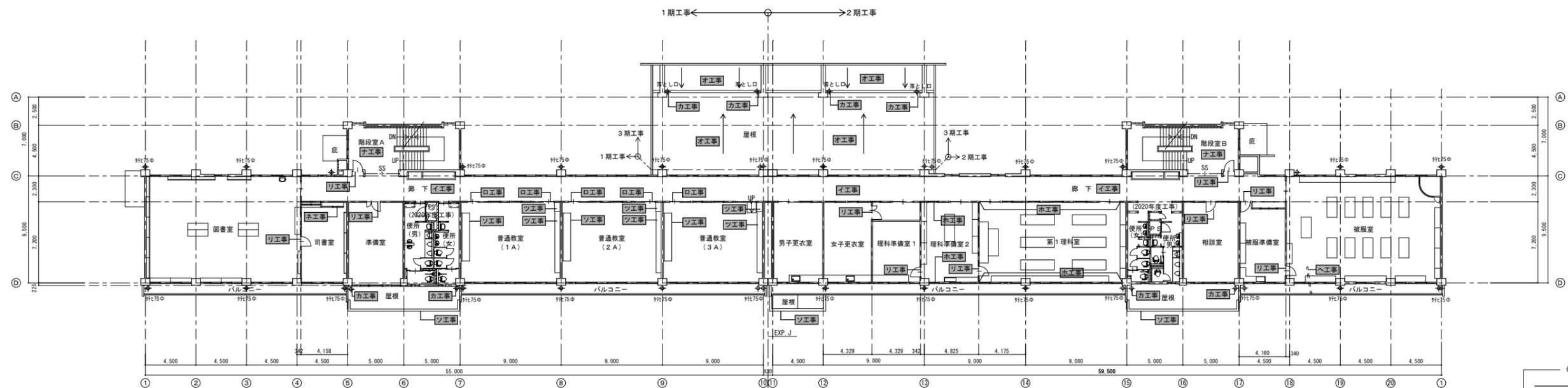
階	室 名	床レベル	天井高	床			巾 木			腰 壁			壁			天 井			塗装	電気	備 考		
				下地	仕 上	高さ	下地	仕 上	高さ	下地	仕 上	高さ	下地	仕 上	高さ	下地	仕 上	高さ					
2階	準備室	改修前	±0	2.700	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ				開き戸：ドアチェック撤去	
		改修後	±0	2.700		既設のまま		既設のまま						C	既設のまま				既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設）	
	普通教室 (1A, 2A, 3A)	改修前	+120	3.050	W	フローリング張 t=18 教壇：フローリング張 t=18 押え金物：（撤去）		木製巾木SOP差	100	廊下側：シナ合板SOP差	950		C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					片引戸：レール撤去 ロッカー：撤去
		改修後	+120	3.050	W	既設仕上下地調整の上 塩ビシート張 t=2.0（新設） （教壇も上記に準ずる） 押え金物：ステンレス製ノンスリップ（新設）		既設仕上下地調整の上 SOP差差替え（新設）	100	廊下側：既設下地合板撤去 シナ合板 t=5.5 底目地SOP差（新設）	950		C	既設仕上下地調整の上 EP差差替え（新設）		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具：掃除具入れその他下地調整の上塗装差替え（新設）D通り礎石台：パテ補修塗装 片引戸：レール+数層ステンレス製カバー（新設） ロッカー：メラミン同等（新設） 木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 縦線：下地調整の上塗装差替え（新設）		
	男子更衣室	改修前	±0	3.050	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					
		改修後	±0	3.050		既設のまま		塩ビ巾木					W	廊下側：T2 t=5.5底目地SOP差 ビニールクロス貼り		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設）		
	女子更衣室	改修前	±0	3.050	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					開き戸：ドアチェック撤去
		改修後	±0	3.050		既設のまま		塩ビ巾木					W	廊下側：T2 t=5.5底目地SOP差 ビニールクロス貼り		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設）		
	理科準備室1	改修前	±0	3.050	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					開き戸：ドアチェック撤去
		改修後	±0	3.050		既設のまま		塩ビ巾木					W	廊下側：T2 t=5.5底目地SOP差 ビニールクロス貼り		既設のまま			SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設）		
	理科準備室2	改修前	±0	2.820	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5（耐薬品性）		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					遮光カーテン：D通り・廊下側 H=2.100 撤去
		改修後	±0	2.820		既設のまま		既設のまま					W	廊下側：T2 t=5.5底目地SOP差		既設のまま		既設		新設LED		遮光カーテン：D通り・廊下側 H=2.100（新設）	
	第一理科室	改修前	±0	3.050	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5（耐薬品性） 教壇：フローリング張 t=18		木製巾木SOP差	100	廊下側：シナ合板 t=5.5底目地SOP差	1,100		C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					遮光カーテン：D通り・廊下側 H=2.100 撤去
		改修後	±0	3.050		既設のまま		教壇立上り部：木製SOP差		廊下側：既設下地合板撤去 シナ合板 t=5.5底目地SOP差（新設）	1,100		W	廊下側：T2合板 t=5.5底目地SOP差		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 遮光カーテン：D通り・廊下側 H=2.100（新設）		
	相談室	改修前	±0	2.700	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					開き戸：ドアチェック撤去
		改修後	±0	2.700		既設のまま		既設仕上下地処理の上 SOP差差替え（新設）					C	既設仕上下地調整の上 EP差差替え（新設）		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 縦線：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設）		
	被服室	改修前	+150	3.050	W	フローリング張 t=18 一部塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB t=9.5張		塩ビ					開き戸：ドアチェック撤去 煙突内部 L2.400 外部 L1.200 120φ撤去 支持金物：2ヶ所撤去
		改修後	+150	3.050		既設のまま		既設のまま					W	T2合板 t=6底目地SOP差		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設） 煙突撤去後サッシ改修		
	被服準備室	改修前	+120	2.845	W	フローリング張 t=18 一部塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100				C	モルタルコテ押えEP差	LGS	化粧PB		塩ビ					開き戸：ドアチェック撤去
		改修後	+120	2.845		既設のまま		既設のまま					W	T2合板 t=6底目地SOP差		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設）		
	3階	視聴覚室	改修前	±0~+500	3.600	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100			C	モルタルコテ押えEP差	LGS	吸音テックス張 t=9		塩ビ					縦線・カーテンボックス：既設のまま 小ｽﾀﾝﾄﾞ：撤去2台 テレビ台：4台撤去
			改修後	±0~+500	3.600		既設のまま		既設仕上下地処理の上 SOP差差替え（新設）				C	既設仕上下地調整の上 EP差差替え（新設）		既設のまま			SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） MIXタイル：更新（手動式W3,950xH2,000） 遮光カーテン：更新（窓6ヶ所：W1,900xH1,200）（出入口：W1,900xH1,100・W1,000xH1,100）		
		視聴覚準備室	改修前	±0	2.400	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100			C	モルタルコテ押えEP差	LGS	モルタルコテ押えEP差		塩ビ					開き戸：ドアチェック撤去
			改修後	±0	2.400		既設のまま		既設のまま				W	穴あきシナ合板 t=6底目地SOP差 一部クロス貼り		既設のまま			SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設）		
視聴覚調整室 (中3階)		改修前	3FL +2.650	2.600	C	モルタルコテ押え塩ビシート張 t=2.5		木製巾木SOP差	100			C	モルタルコテ押えEP差	LGS	吸音テックス張 t=9		塩ビ						開き戸：ドアチェック撤去
		改修後	3FL +2.650	2.600		既設のまま		既設のまま				W	穴あきシナ合板 t=6底目地SOP差		既設のまま		既設	SOP	新設LED	木製建具・枠：下地調整の上塗装差替え（新設） 開き戸：ドアチェック（新設）			

凡例	(共通事項)	(下地記号)	(塗装記号)	(材 料)		
	・柱型：特記なき限り壁仕上準ずる ・梁型：特記なき限り壁仕上準ずる ・床レベルはFLからの高さを示す。	C：コンクリート MO：モルタル W：床 本床組 壁 木脚縁組	CB：ブロック積 LGS：軽重鉄骨下地 ALC：ALC版	OP：油性調合ペイント差 SOP：合成樹脂調合ペイント差 CL：クリヤーラッカー差 FSP：常温乾燥形フッ素樹脂エナメル差 FE：フタル酸樹脂エナメル差 EP(G)：つや有合成樹脂エマルジョンペイント差 TP：合成樹脂エマルジョン模様塗料差	VP：塩化ビニル樹脂エナメル差 PU：2液形ポリウレタンエナメル差 FSP：常温乾燥形フッ素樹脂エナメル差 EP(G)：つや有合成樹脂エマルジョンペイント差 TP：合成樹脂エマルジョン模様塗料差	UC：ウレタン樹脂ワニス差 OS：油性ステイン差 MSP：マステック塗料差 GW：ガラスウール

御注文先	三原市殿	御承認	記 事	 中 電 技 術 コ ン サ ル タ ン ト 株 式 会 社 広島県東広島市西条3丁目3番30号 TEL.082(255)5501~8 1 級 建 築 士 会 員 第 262345 号 2 級 建 築 士 会 員 第 262345 号	校 長 印 設 計 印 設 計 年 月 日 2020.03	工事名称 久井中学校 長寿命化改修工事（建築工事） 図面番号 内部仕上表-4	図面番号 A-14 縮尺 1/50
------	------	-----	-----	---	--	---	----------------------------



改修前 1階平面図 撤去概要 1/200



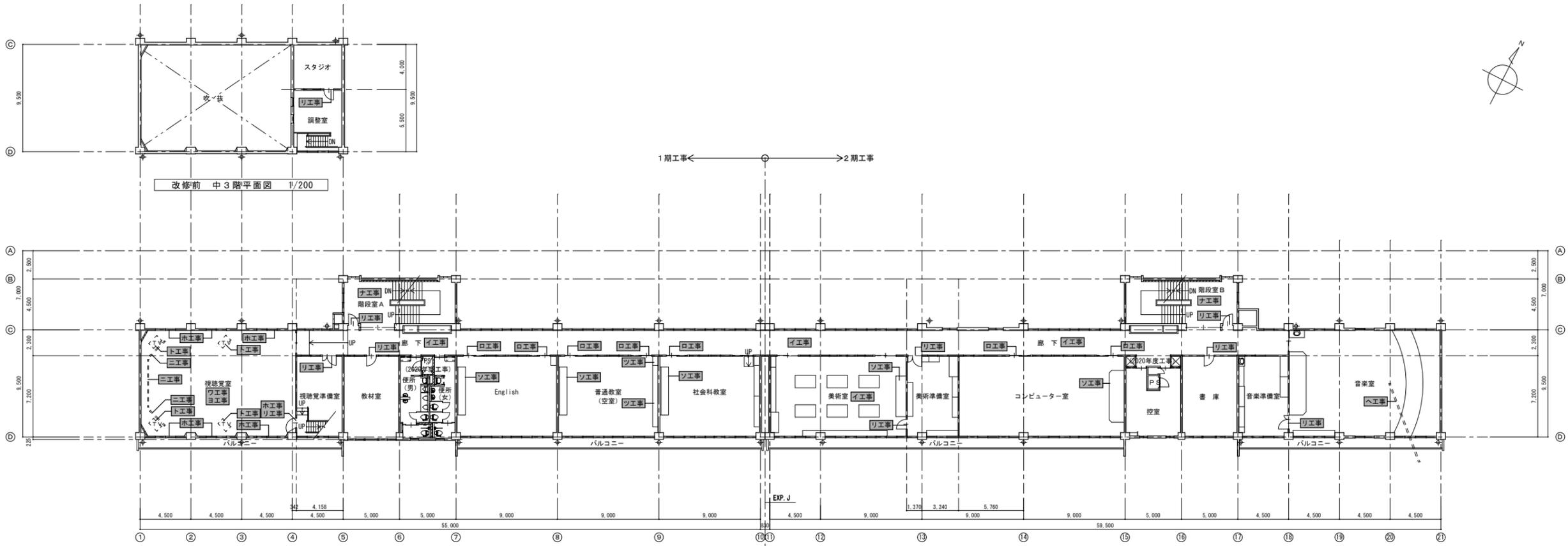
改修前 2階平面図 撤去概要 1/200

- 【凡例】
- コンクリート壁
 - LGS間仕切
 - 木間仕切
 - CB壁
 - ⊕ 壁柱
 - ※工事 今回工事範囲を示す。

記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要
イ工事	床塩ビシート貼り(撤去)	ト工事	テレビ台(撤去)	ウ工事	穴あきシナ合板 t=6(撤去)	ソ工事	教室ロッカー(撤去)
ロ工事	片引戸: レール(撤去)	チ工事	ブラインド(撤去)	カ工事	R D撤去	タ工事	収納扉(撤去)
ハ工事	スクリーン(撤去)	リ工事	開き戸: ドアチェック(撤去)	キ工事	ビニールクロス貼(撤去)	ナ工事	階段天井・段差: ソノライト吹付部(除去)(集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法、離隔養生共)
ニ工事	シナ合板 t=6(撤去)	ヌ工事	便器・洗面器及び配管類(撤去)設備工事	ク工事	室名札	フ工事	建具:(撤去)枠共
ホ工事	透光カーテン(撤去)	ヒ工事	便所隔てスクリーン(撤去)	ケ工事	高架水槽基礎(撤去)		
ヘ工事	煙突及び支持金物(撤去)	コ工事	立上り部: シート防水撤去及び防水押え金物(撤去)平面部分5%の撤去を見込む	ク工事	押え金物(撤去)		

御注文先	三原市役	御承認		記	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 1 級建築士事務所 登録 第 378 号 広島県東区出汐 2 丁目 3 番 3 号 0 TEL 0821 2551 5501-8 1 級建築士登録 第 262345 号 藤本 誠 二	校 長 校 長 	工事名称 久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事) 改修前 1階・2階平面図 撤去概要 図面番号 A-16 縮尺 1/200	設計年月日 2020.03
------	------	-----	--	---	-----	--	----------------	---	------------------

※A3: 50%縮小

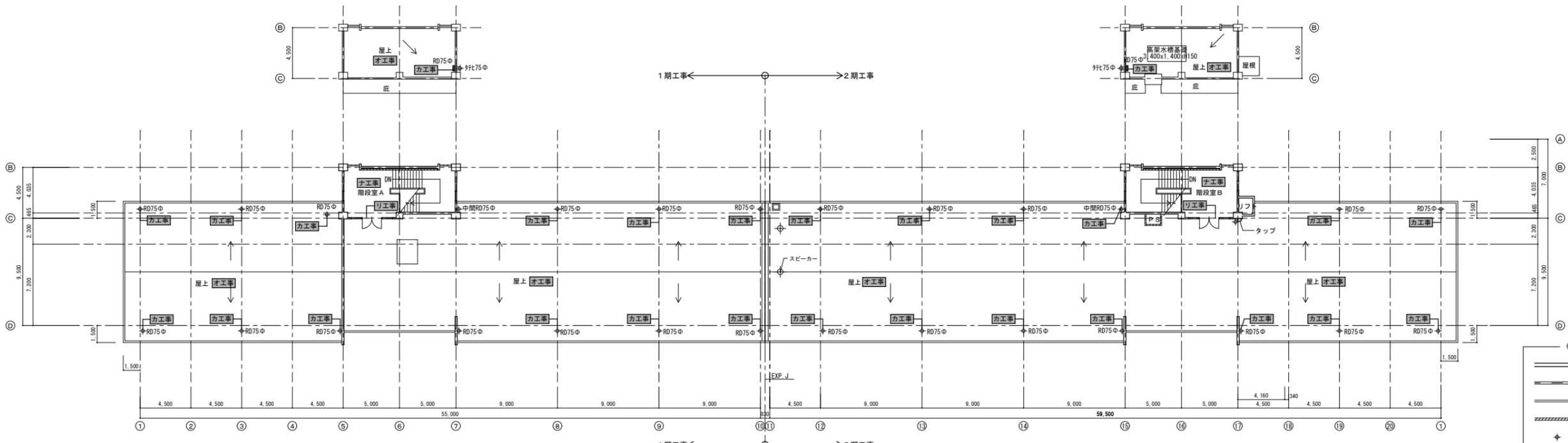


改修前 中3階平面図 1/200

1期工事 ← → 2期工事

1期工事 ← → 2期工事

改修前 3階平面図 撤去概要 1/200



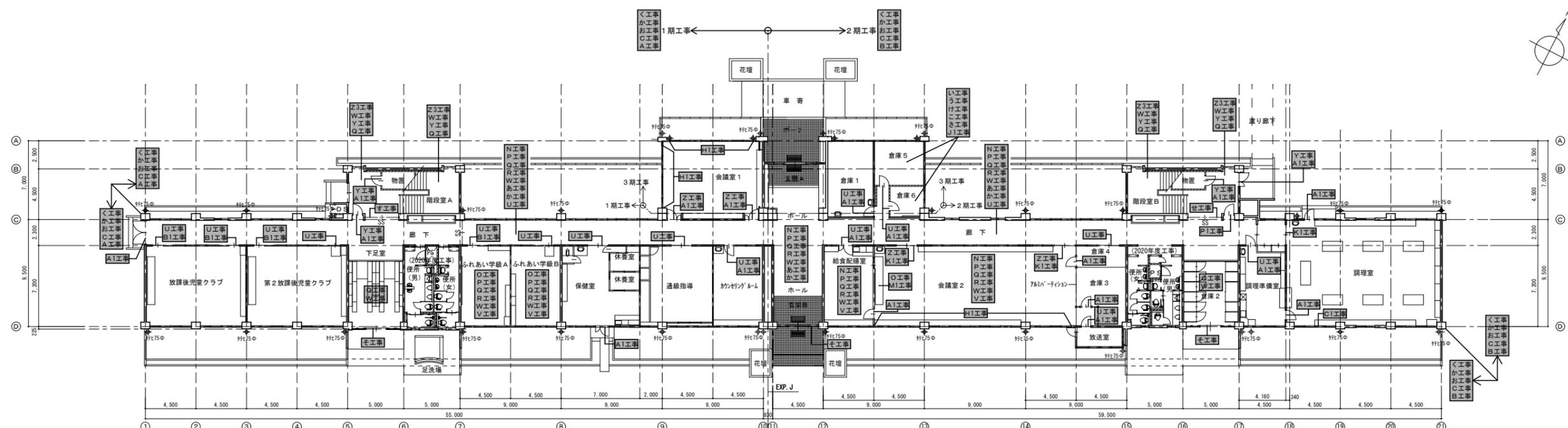
改修前 R階平面図 撤去概要 1/200

- (凡例)
- コンクリート壁
 - LGS間仕切
 - 木間仕切
 - CB壁
 - 壁 柱
 - ※工事 今回工事範囲を示す。

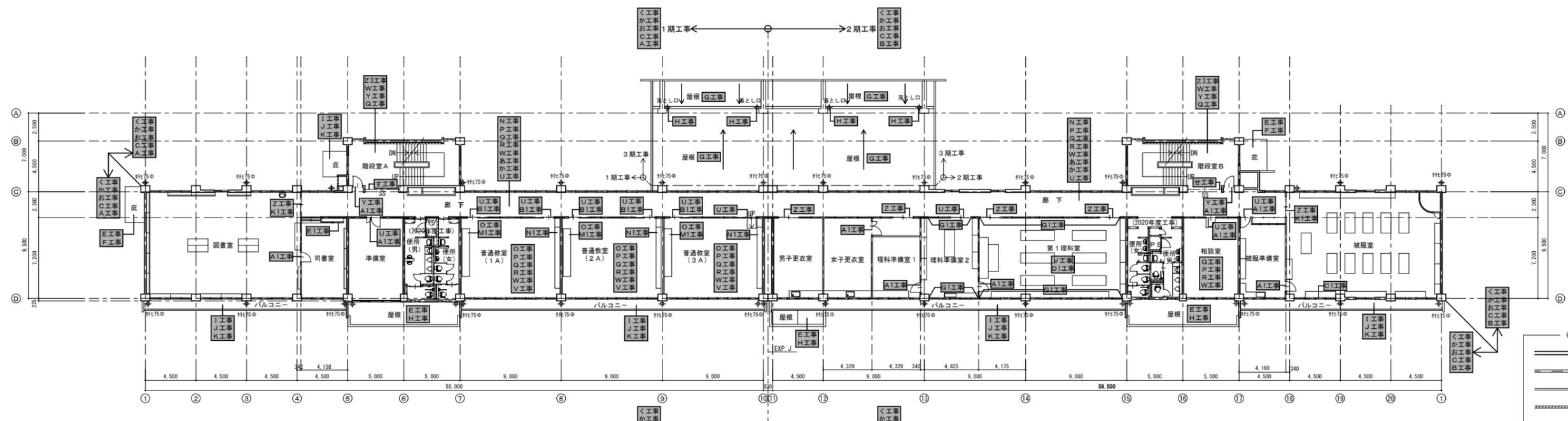
記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要
イ工事	床ビシト貼り (撤去)	ト工事	テレビ台 (撤去)	ウ工事	穴あきシナ合板 t=6 (撤去)	シ工事	教室ロッカー (撤去)
ロ工事	片引戸: レール (撤去)	チ工事	ブラインド (撤去)	カ工事	R D撤去	ホ工事	収納扉 (撤去)
ハ工事	スクリーン (撤去)	リ工事	開き戸: ドアチェック (撤去)	キ工事	ビニールクロス貼 (撤去)	ニ工事	階段天井・段差: ソノライト吹付部 (除去) (集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法、離隔養生共)
ヒ工事	シナ合板 t=6 (撤去)	フ工事	便器・洗面器及び配管類 (撤去) 設備工事	ク工事	壁名札	ヘ工事	建具: (撤去) 枠共
ホ工事	遮光カーテン (撤去)	ク工事	便所隔てスクリーン (撤去)	ケ工事	高架水槽基礎 (撤去)		
ヘ工事	煙突及び支持金物 (撤去)	コ工事	立上り部: シート防水撤去及び防水押え金物 (撤去) 平面部分5%の撤去を見込む	ク工事	押え金物 (撤去)		

御注文先	三原市殿	御承認		記	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 1 総務課 電話 082-262345 2 建築士事務所 登録 18 (1) 第 1252 号 3 建築士事務所 登録 262345 号	校閲	設計	設計年月日	2020.03	工事名称	久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事)	図面番号	A-17
						1 建築士事務所 登録 262345 号					図面名称	改修前 3階・R階平面図 撤去概要	縮尺	1/200

※A3: 50%縮小



改修後 1階平面図 1/200

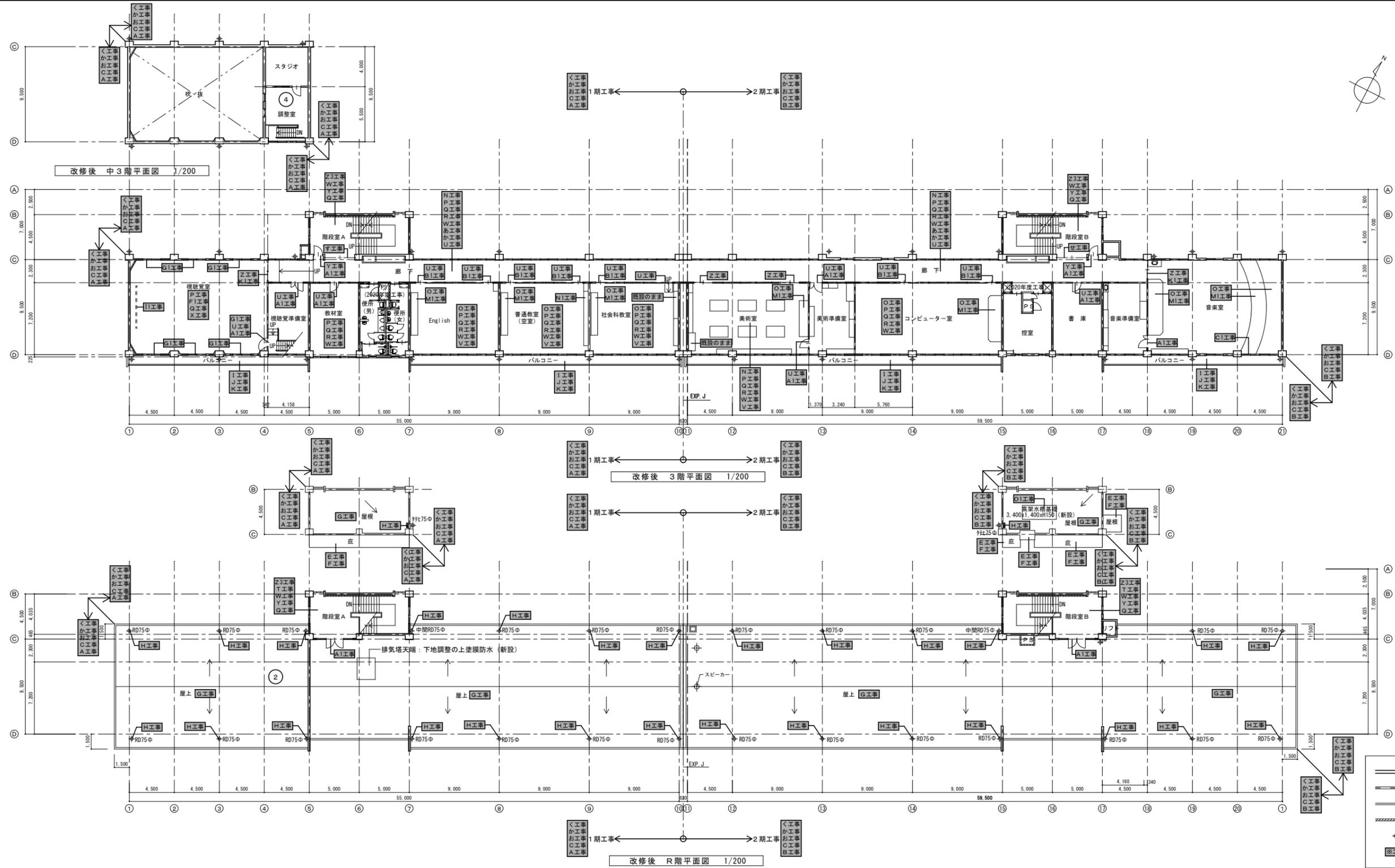


改修後 2階平面図 1/200

- 【凡例】
- コンクリート壁
 - LGS間仕切
 - 木間仕切
 - C壁
 - 壁柱
 - 今回工事範囲を示す。

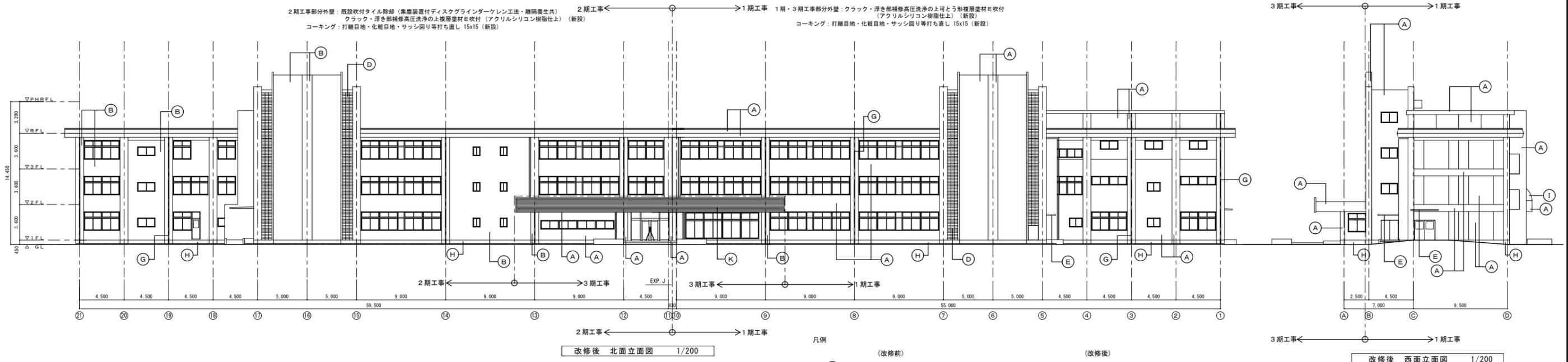
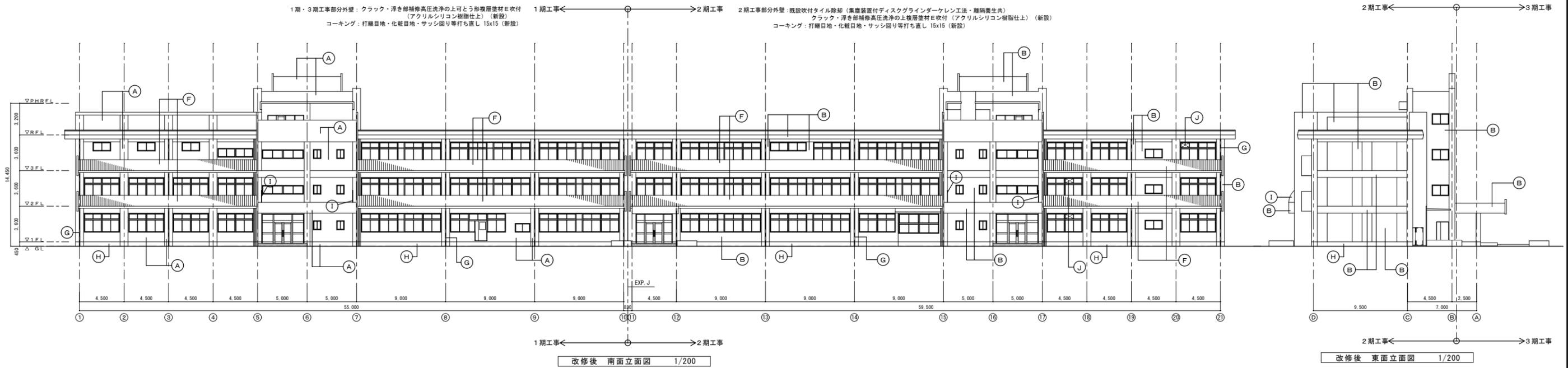
記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要	工事名	設備配管類撤去後穴埋め
A1工事	クラック・浮き部補修高圧洗浄の可とう形複層塗材E吹付(アクリルシリコン樹脂仕上)(新設)	L1工事	鉄部:ケレン清掃の上SOP塗差替え(新設) 建具共	X1工事	天井:既設ビニールクロス撤去後下地調整の上ビニールクロス貼り(新設)	G1工事	遮光カーテン(新設)	改修後 1階・2階平面図	縦石台:パテ補修SOP塗差替え
B1工事	既設吹付タイル除却(集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共)	M1工事	縦樋:硬質塩ビパイプSOP塗差替え(新設)養生管共	Y1工事	鉄部:ケレン清掃の上SOP塗差替え(新設) スチール建具共	H1工事	ブラインド(新設)	改修後 1階・2階平面図	外壁:クラック補修(特記仕様書に依る)
C1工事	クラック・浮き部補修高圧洗浄の上層塗材E吹付(アクリルシリコン樹脂仕上)(新設)	N1工事	床:既設仕上塩ビシート貼り撤去後下地調整の上長尺塩ビシート貼り t=2.0(新設)	Z1工事	出入口建具枠:下地調整の上SOP塗差替え(新設)	I1工事	スクリーン:新設(手動式 W3.950xH2.000)	改修後 1階・2階平面図	外壁:浮き部補修(特記仕様書に依る)
D1工事	コキング:打継目地・化粧目地・サッシ回り等打ち直し 15x15(新設)	O1工事	床:既設仕上フローリング撤去後下地調整の上長尺塩ビシート t=2.0 通貼(新設)	Z2工事	天井:既設けい酸カルシウム板SOP塗差替え(新設)	U1工事	室名札	改修後 1階・2階平面図	防火シャッター・防火戸:調整
E1工事	梁天:既設塗布防水下地調整の上塗布防水(新設)	P1工事	巾木:既設木製巾木下地調整の上SOP塗差替え(新設)	Z3工事	天井:既設仕上撤去後下地調整の上内装薄塗材E吹付(新設)	K1工事	木部:下地調整の上SOP塗差替え(新設)	改修後 1階・2階平面図	外壁小口タイル:水洗い洗浄
F1工事	巾木:クラック補修高圧洗浄下地調整の上層塗材E吹付(新設) H=450	Q1工事	壁面・梁型:既設モルタルコテ押EP塗下地調整の上EP塗差替え(新設)	24工事	天井:既設仕上撤去後下地調整の上内装薄塗材E吹付(新設)	U2工事	出入口建具:マスターキーとする。	改修後 1階・2階平面図	床:モルタルコテ押塩ビシート t=2.5(新設)
G1工事	庇 平面部・立上り部:既設塗布防水下地調整の上塗布防水(新設) 押え金物:撤去・新設	R1工事	壁面:既設T2合板SOP塗下地調整の上SOP塗差替え(新設)	A1工事	開き戸:ドアチェック取付(新設)	M1工事	押え金物:ステンレス製ノンスリップ(新設)	改修後 1階・2階平面図	壁:モルタルコテ押塩ビクロス貼(新設)
H1工事	庇見付・軒先:劣化補修を行い、外装塗材E吹付(新設)	S1工事	壁面:既設仕上撤去後六あきボード t=5.5 SOP塗	B1工事	片引戸:敷居ステンレス製カバー+レール(新設)	N1工事	教室ロッカー:メラミン化粧板フラッシュ(新設)	改修後 1階・2階平面図	一部木製巾木SOP塗(新設)
I1工事	既設吹付タイル除却(集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共)	T1工事	天井:既設モルタルコテ押EP塗下地調整の上EP塗差替え(新設)	C1工事	既設アルミサッシ改修:煙突撤去後ガラスに取替(新設)	O1工事	高梁水槽基礎 3,400x1,400xH150 天端・立上り部:塗布防水(新設) 弁・3x3筋: D10 #200	改修後 1階・2階平面図	構造スリット:ウレタンゴムマット補修
J1工事	クラック・浮き部補修高圧洗浄の上層塗材E吹付(アクリルシリコン樹脂仕上)(新設)	U1工事	木製建具・木枠:下地調整の上SOP塗差替え(新設)	D1工事	廊下側壁破損箇所改修:既設撤去後シナ合板 t=5.5 EP塗(新設)	P1工事	建具:(新設) 枠共	改修後 1階・2階平面図	シャッター:危害防止装置(新設)
K1工事	コキング:打継目地・化粧目地・サッシ回り等打ち直し 15x15(新設)	V1工事	木製家具:掃除機入れ・ロッカーその他下地調整の上SOP塗差替え(新設)	E1工事	収納扉改修:1ヶ所(新設)	A2工事	内装壁:クラック補修	改修後 1階・2階平面図	シャッター:危害防止装置、レール浮き対応(ゴム系)(新設)
L1工事	既設吹付タイル除却(集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共)	W1工事	額縁・カーテンボックス:下地調整の上SOP塗差替え(新設)	F1工事	壁:穴あきシナ合板撤去後六あきシナ合板 t=5.5寒冷粘貼SOP塗(新設)	W1工事	大便器撤去後床コンクリート打設工事	改修後 1階・2階平面図	内床クレンサート調整
M1工事	クラック・浮き部補修高圧洗浄の可とう形複層塗材E吹付(アクリルシリコン樹脂仕上)(新設)								

※A3: 50%縮小



記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要	記号	工事概要	工種	設備配管類撤去後穴埋め
A工事	クラック・浮き部補修高圧洗浄の可とう形複層塗材E吹付(アクリルシリコン樹脂仕上)(新設)	L工事	鉄部:ケレン清掃の上SOP塗装替え(新設) 建具共	X工事	天井:既設ビニルクロス撤去後下地調整の上ビニルクロス貼り(新設)	G1工事	遮光カーテン(新設)	瓦工事	礎石台:パテ補修SOP塗装
B工事	既設吹付タイル除却(集塵装置付ディスクグラインダーケレン仕上・趣向養生共)	W工事	壁面:硬質塩化ビニルSOP塗装替え(新設) 養生管共	V工事	鉄部:ケレン清掃の上SOP塗装替え(新設) スチール建具共	H1工事	ブラインド(新設)	防工事	外壁:クラック補修(特記仕様書に依る)
C工事	クラック・浮き部補修高圧洗浄の上層塗材E吹付(アクリルシリコン樹脂仕上)(新設)	N工事	床:既設上塩ビシート貼り撤去後下地調整の上長尺塩ビシート貼り t=2.0(新設)	Z工事	出入口建具枠:下地調整の上SOP塗装替え(新設)	I1工事	スクリーン:新設(手動式 W350xH2,000)	防工事	外壁:浮き部補修(特記仕様書に依る)
D工事	床天:既設塗布防水下地調整の上塗布防水(新設)	O工事	床:既設上フローリング撤去後下地調整の上長尺塩ビシート t=2.0 通貼(新設)	Z1工事	天井:既設けい酸カルシウム板SOP塗下地調整の上SOP塗装替え(新設)	Q1工事	室名札	修工事	防火シャッター・防火戸:調整
E工事	中木:クラック補修高圧洗浄下地調整の上層塗材E吹付(新設) H=450	P工事	中木:既設木製中木下地調整の上SOP塗装替え(新設)	Z2工事	木部:下地調整の上SOP塗装替え(新設)	K1工事	出入口建具:マスターキーとする	修工事	外壁小口タイル:水洗い洗浄
F工事	庇天端:既設塗布防水下地調整の上塗布防水(新設)	Q工事	壁面・梁型:既設モルタルコテEP塗下地調整の上EP塗装替え(新設)	Z3工事	天井:既設下地調整の上内装塗材E吹付(新設)	L1工事	バルコニードレン撤去後改修用ドレン(新設)	修工事	床:モルタルコテ押塩ビシート t=2.5(新設)
G工事	庇見付・軒裏:劣化補修を行い、外装塗材E吹付(新設)	R工事	壁面:既設T2合板SOP塗下地調整の上SOP塗装替え(新設)	A1工事	開き戸:ドアチェック取付(新設)	M1工事	押え金物:ステンレス製ノンスリップ(新設)	修工事	壁:モルタルコテ押塩ビクロス貼(新設)
H工事	屋根:既設ゴムシート下地調整の上塩ビシート防水 t=1.5(高反射タイプ、被せ工法)(新設)	S工事	壁面:既設仕上げ撤去後6あきボード t=5.5 SOP塗	B1工事	片引戸:敷居ステンレス製カバー+レール(新設)	N1工事	教室ロッカー:メラミン化粧板フラッシュ(新設)	修工事	一部木製巾木SOP塗(新設)
I工事	立上り部:既設シート防水撤去塩ビシート防水 t=1.5(高反射タイプ)(新設)	T工事	天井:既設モルタルコテEP塗下地調整の上EP塗装替え(新設)	C1工事	既設アルミサッシ改修:煙突撤去後ガラスに取替(新設)	O1工事	高層水櫃基礎 3,400x1,400xH150 天端・立上り部:塗布防水(新設) 好・3a筋: D10 #200	修工事	構造スリット:ウレタンゴムマット補修
J工事	既設アルミ金物押え撤去後アルミ金物押え(新設)	U工事	木製建具・木製枠:下地調整の上SOP塗装替え(新設)	D1工事	廊下側壁破損箇所改修:既設撤去後シナ合板 t=5.5 EP塗(新設)	P1工事	建具:(新設) 枠共	修工事	シャッター:危害防止装置(新設)
K工事	既設ルーフトレン撤去後改修用ルーフトレン(新設)	V工事	木製家具:掃除機入れ・ロッカーその他下地調整の上SOP塗装替え(新設)	E1工事	収納庫改修:1ヶ所(新設)	あ工事	内廊壁:クラック補修	修工事	シャッター:危害防止装置、レール浮き対応(ゴム系)(新設)
L工事	バルコニー床・空木:既設塗布防水下地調整の上塗布防水(新設)	W工事	額縁・カーテンボックス:下地調整の上SOP塗装替え(新設)	F1工事	壁:穴あきシナ合板撤去後6あきシナ合板 t=5.5寒冷粘貼SOP塗(新設)	ま工事	大機器撤去後床コンクリート打設工事	修工事	内部クセント調整

※A3: 50%縮小



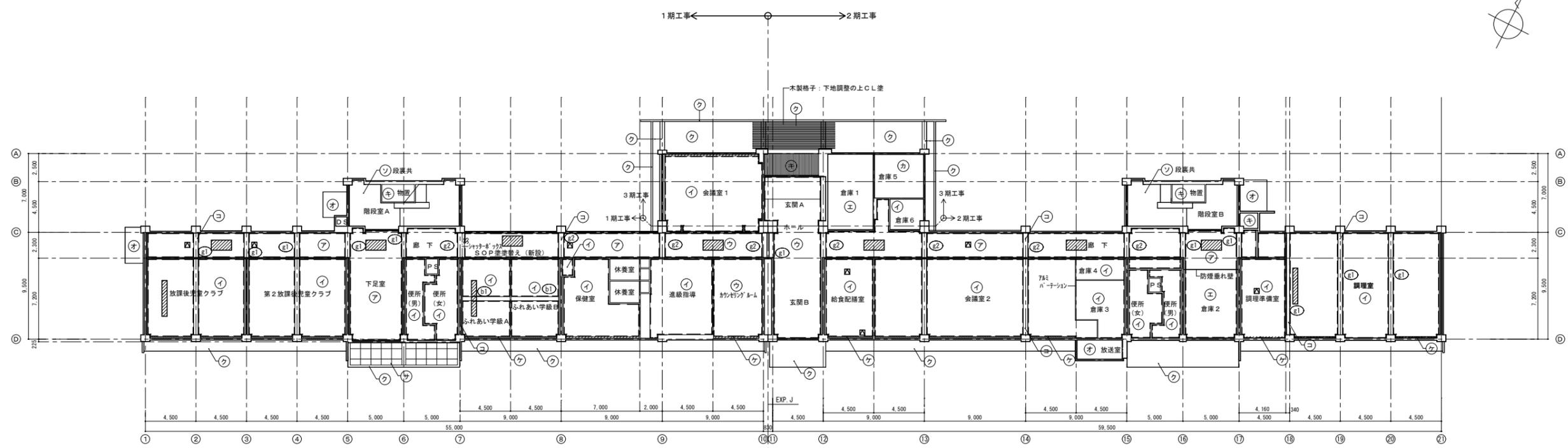
- A工事** 外壁：クラック・浮き部補修高圧洗浄の可とう形複層塗材E吹付（1期工事部分）
（アクリルシリコン樹脂仕上）（新設）（窓台：外壁工事に準ずる）
コーキング：打継目地・化粧目地・サッシ回り等打ち直し 15x15（新設）
- B工事** 外壁：既設吹付タイル除却（集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共）（窓台：外壁工事に準ずる）
クラック・浮き部補修高圧洗浄の上複層塗材E吹付（アクリルシリコン樹脂仕上）（新設）
コーキング：打継目地・化粧目地・サッシ回り等打ち直し 15x15（新設） ※アスベスト含有仕上塗材（レベル3）
- C工事** 梁天：既設塗布防水下地調整の上塗膜防水（新設）
- E工事** 天端：既設塗布防水下地調整の上塗膜防水（新設）
- F工事** 見付・軒裏：劣化補修を行い、外装塗材E吹付（新設）

- L工事** 鉄部：ケレン清掃の上SOP塗塗替え（新設） 建具共
- CI工事** 既設アルミサッシ改修：煙突撤去後ガラスに取替（新設）
- K工事** 外壁小口タイル：水洗い洗浄
- K工事** 手摺：100x50角パイプケレン清掃の上SOP塗塗替え（新設）
手摺子：16φ #150 ケレン清掃の上SOP塗塗替え（新設）
- M工事** 壁樋：硬質塩ビパイプSOP塗塗替え（新設）養生管共
- D工事** 中木：クラック補修高圧洗浄下地調整の上複層塗材E吹付（アクリルシリコン樹脂仕上）（新設）H-450

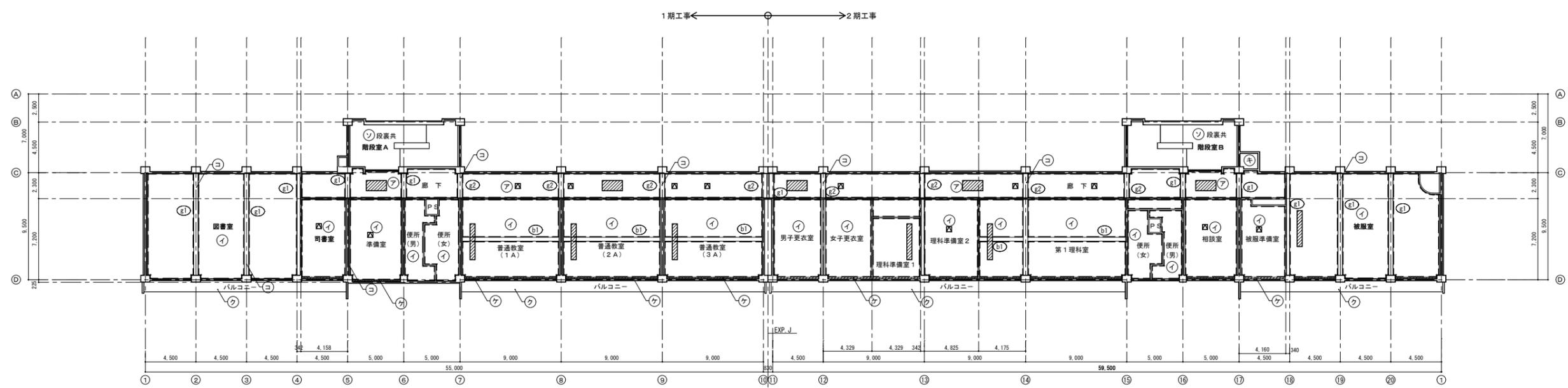
- （改修前）
- A 既設仕上：吹付タイル
 - B 既設仕上：吹付タイル
 - C 既設仕上：塗布防水
 - D 既設仕上：ガラスブロック
 - E 既設仕上：リシン吹付
 - F 既設仕上：SOP塗
 - G 既設仕上：壁樋 VP75φ SOP塗
 - H 既設仕上：コンクリート打放補修
 - I 既設仕上：スチールパネルSOP塗
 - J 既設仕上：アルミパネル
 - K 既設仕上：磁器質小口タイル
- （改修後）
- A工事
 - B工事
 - C工事
 - 既設ガラスブロック水洗い洗浄 枠・ケレン清掃の上SOP塗塗替え（新設）
 - E工事 F工事
 - K工事
 - M工事
 - L工事
 - CI工事
 - K工事

- 凡例
- 前回改修の部分を示す。
 - 前回改修の内容を示す。
 - 今回改修工事範囲を示す。
- ※ 外壁吹付時に空調室外機が支障となる場合は本工事にて適宜、移設復旧のこと

御注文先	三原市役	御承認	御承認	記	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番30号 TEL.082(2)515501-8	校閲	（印）	設計	（印）	設計年月日	2020.03	工事名称	久井中学校 長寿命化改修工事（建築工事）	図面番号	A-20	
													改修後 立面図 改修概要			縮尺	1/200



改修後 1階天井伏図 1/200



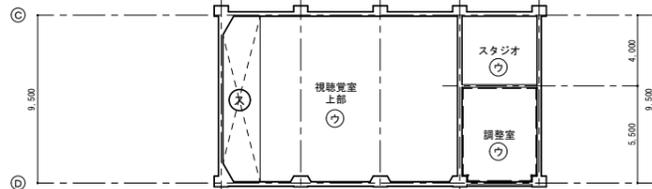
改修後 2階天井伏図 1/200

- F工事** 見付・軒裏：劣化補修を行い、外装薄塗材E吹付（新設）
- J工事** バルコニー・天井・見付：外装工事（A工事）・（B工事）に準ずる。
（A工事）1期工事部分：クラック・浮き部補修高圧洗浄の上可とう形複層塗材E吹付（アクリルシリコン樹脂仕上）（新設）
（B工事）2期工事部分：既設吹付タイル除却（集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・扇風養生共）クラック・浮き部補修高圧洗浄の上複層塗材E吹付（アクリルシリコン樹脂仕上）（新設）
- W工事** 額縁・カーテンボックス：下地調整の上SOP塗装替え（新設）
- Q工事** 壁面・梁型：既設モルタルコテ押E下地調整の上E P塗替え（新設）
- Z1工事** 天井：既設けい酸カルシウム板リシン吹付下地処理の上外装薄塗材E吹付（新設）
- X工事** 天井：既設ビニルクロス撤去後下地調整の上ビニルクロス貼り（新設）
- T工事** 天井：既設下地調整の上E P塗替え（新設）
- Z3工事** 既設仕上撤去下地処理の上内装薄塗材E吹付（新設）

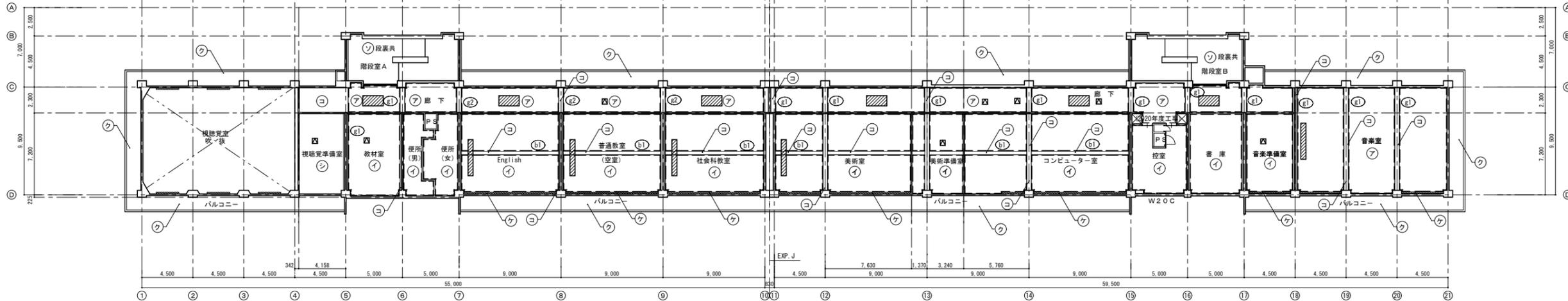
記号	FLから梁下端までの高さ	梁巾
e1	FL+2.750	450
e2	FL+2.600	500
b1	FL+2.850	350

- 天井点検口新設場所を示す
 □ 450×450 アルミ枠天井同材仕上
 1階・・・7か所 2階・・・12か所
- 天井撤去・新設場所を示す ※周囲天井同材仕上の撤去・新設とする
 ▨ 900×1800 1階・・・7か所 2階・・・5か所
 ▩ 3200×450 1階・・・3か所 2階・・・6か所
 ※小梁をまたぐ部分については小梁巾分を除く

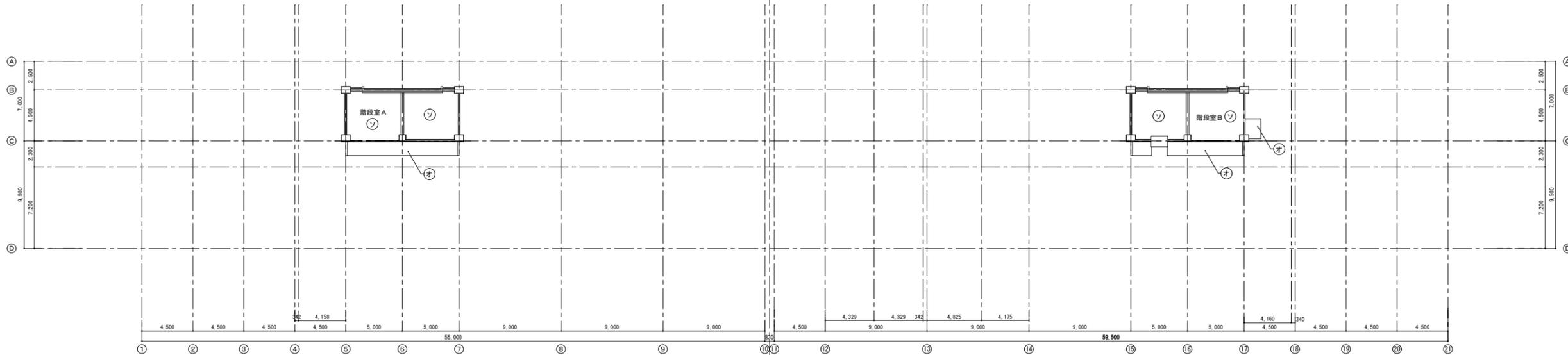
- 凡例
- | | |
|------------------------|---------|
| (改修前) | (改修後) |
| ア LGS下地 有孔PB t=9.5 EP塗 | → 既設のまま |
| イ LGS下地 化粧PB t=9.5 | → 既設のまま |
| ウ LGS下地 岩綿吸音板 t=9.5 | → 既設のまま |
| エ LGS下地 PB t=9.5 EP塗 | → 既設のまま |
| オ リシン吹付 | → F工事 |
| カ けい酸カルシウム板SOP塗 | → 既設のまま |
| キ 在来のまま | → 既設のまま |
| ク 吹付タイル | → J工事 |
| ケ カーテンBOX | → W工事 |
| コ 既設仕上下地処理の上 EP塗 | → Q工事 |
| カ ケい酸カルシウム板リシン吹付 | → Z1工事 |
| シ 在来仕上下地処理の上 EP塗 | → 既設のまま |
| ス ビニルクロス貼 | → X工事 |
| セ 既設仕上下地処理の上 EP塗 | → T工事 |
| ソ ゾノライト吹付 | → Z3工事 |
| — 塩ビ製廻縁 | → 既設のまま |
- 凡例
- ▨ 前回改修の部分を示す。
 - [] 前回改修の内容を示す。
 - ※工事 今回改修工事範囲を示す。



改修後 中3階天井伏図 1/200



改修後 3階天井伏図 1/200



改修後 R階天井伏図 1/200

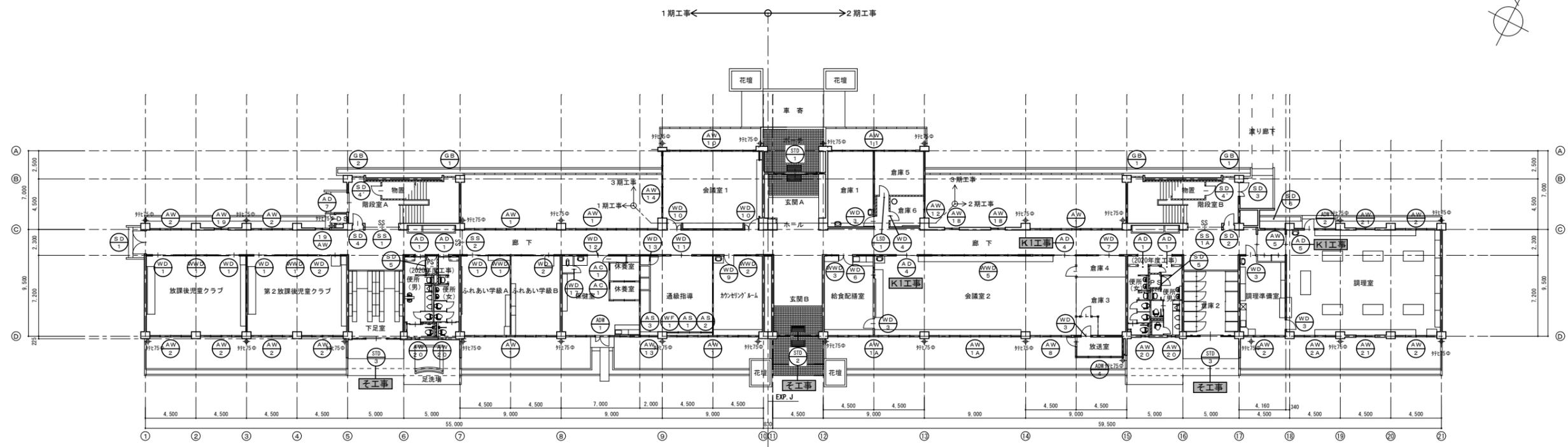
- F工事** 見付・軒裏：劣化補修を行い、外装薄塗材E吹付（新設）
- J工事** バルコニー天井・見付：外壁工事（A工事）・（B工事）に準ずる。
（A工事）1期工事部分・3期工事部分：クラック・浮き部補修高圧洗浄の上可とう形複層塗材E吹付（アクリルシリコン樹脂仕上）（新設）
（B工事）2期工事部分：既設吹付タイル除却（集塵装置付ディスクグラインダーケレン工法・離隔養生共）クラック・浮き部補修高圧洗浄の上複層塗材E吹付（アクリルシリコン樹脂仕上）（新設）
- W工事** 顔縁・カーテンボックス：下地調整の上SOP塗装塗替え（新設）
- Q工事** 壁面・梁型：既設モルタルコテ押E P塗下地調整の上E P塗塗替え（新設）
- Z1工事** 天井：既設けい酸カルシウム板SOP塗下地処理の上SOP塗装塗替え（新設）（新設）
- X工事** 天井：既設ビニルクロス撤去後下地調整の上ビニルクロス貼付（新設）
- T工事** 天井：既設下地調整の上E P塗塗替え（新設）
- Z3工事** 既設仕上撤去下地処理の上内装薄塗材E吹付（新設）

梁型リスト	
FLから梁下端までの高さ	梁巾
① FL+2.750	450
② FL+2.600	500
③ FL+2.850	350

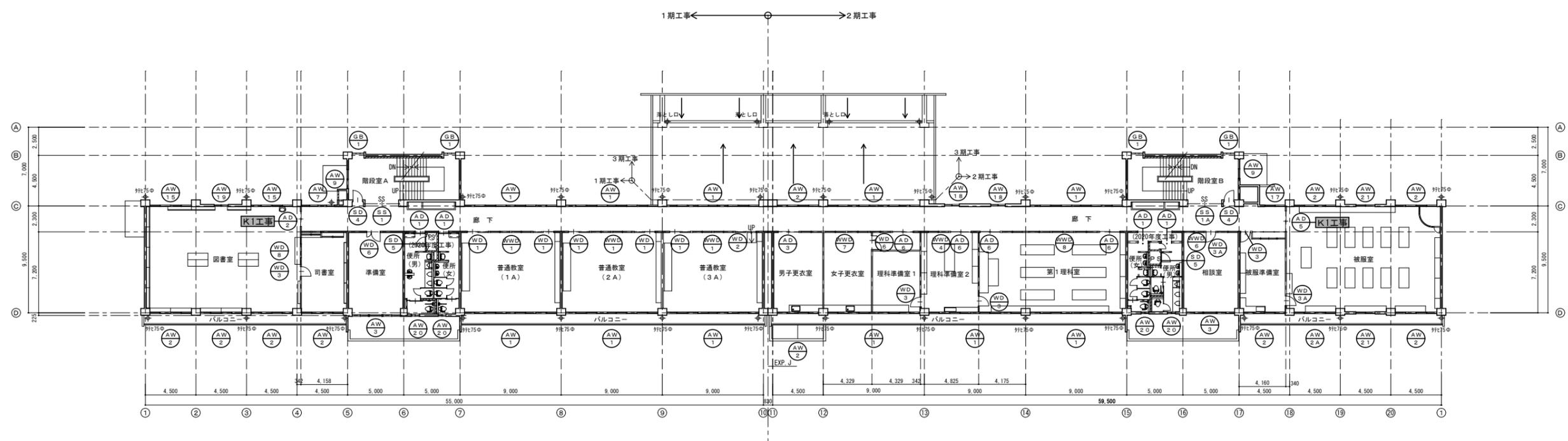
- 天井点検口新設場所を示す
 □ 450×450 アルミ枠天井同材仕上 3階・・・8か所
- 天井撤去・新設場所を示す ※周囲天井同材仕上の撤去、新設とする
 ▨ 900×1800 3階・・・6か所
 ▩ 3200×450 3階・・・5か所
 ※小梁をまたぐ部分については小梁巾分を除く

- | 凡例 | |
|------------------------|---------|
| (改修前) | (改修後) |
| ア LGS下地 有孔PB t=9.5 EP塗 | → 既設のまま |
| イ LGS下地 化粧PB t=9.5 | → 既設のまま |
| ウ LGS下地 岩綿吸音板 t=9.5 | → 既設のまま |
| エ LGS下地 PB t=9.5 EP塗 | → 既設のまま |
| オ リシン吹付 | → F工事 |
| カ けい酸カルシウム板SOP塗 | → 既設のまま |
| キ 在来のまま | → 既設のまま |
| ク 吹付タイル | → J工事 |
| ク ケーテンBOX | → W工事 |
| コ 既設仕上下地処理の上 EP塗 | → Q工事 |
| ク けい酸カルシウム板SOP塗 | → Z1工事 |
| シ 在来仕上下地処理の上 EP塗 | → 既設のまま |
| ス ビニルクロス貼 | → X工事 |
| セ 既設仕上下地処理の上 EP塗 | → T工事 |
| ソ ソノライト吹付 | → Z3工事 |
| — 塩ビ製廻縁 | → 既設のまま |

- 凡例
- ▨ 前回改修の部分を示す。
 - [] 前回改修の内容を示す。
 - ※工事 今回改修工事範囲を示す。



1階 建具配置図 1/200

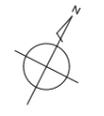
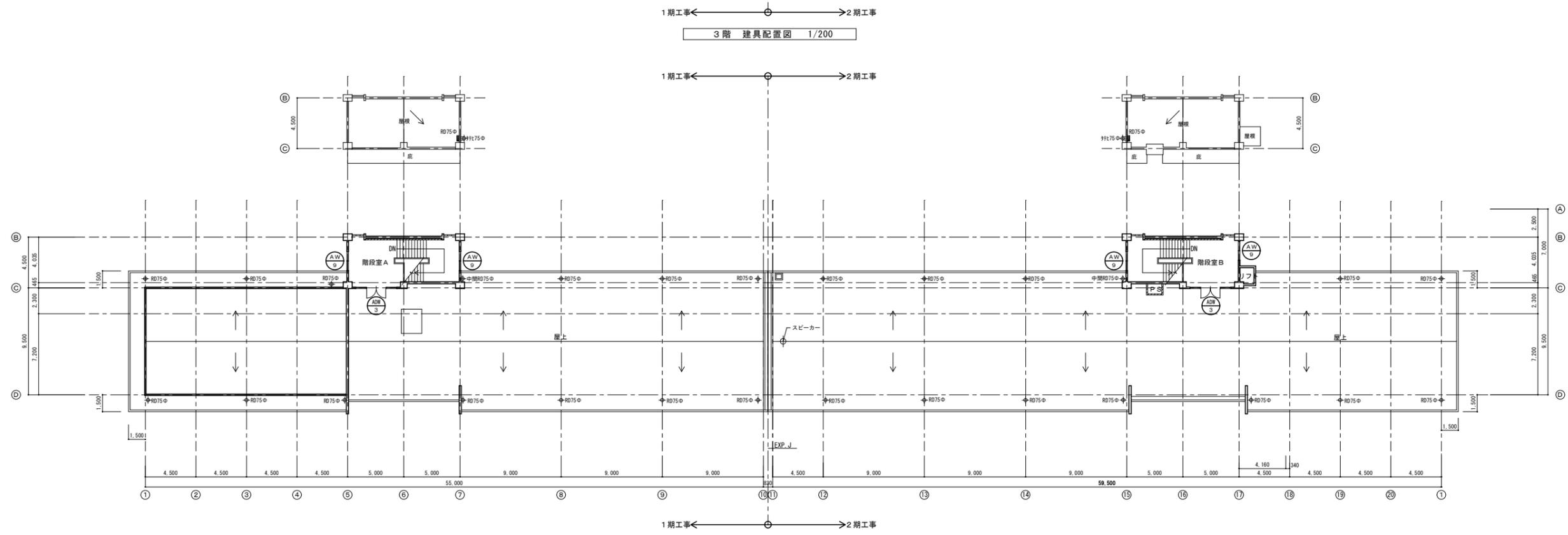
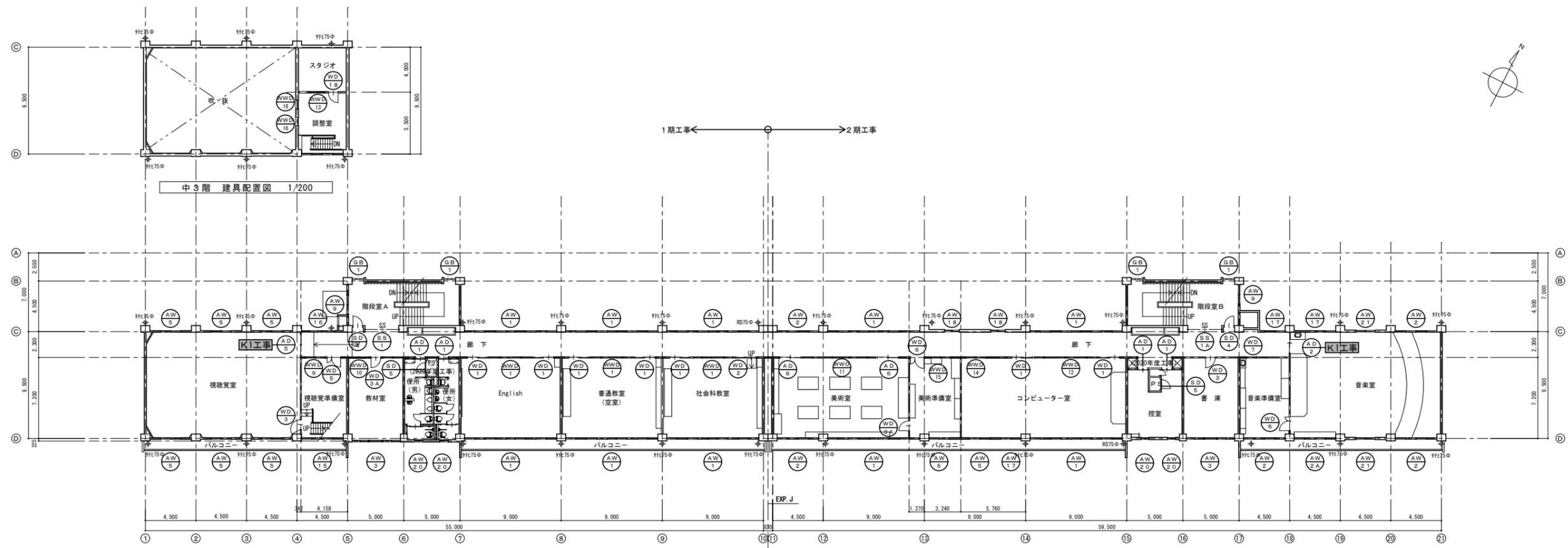


2階 建具配置図 1/200

K1工事—出入口建具マスターキーとする
 そ工事—内部クレンジング調整

御注文先 三原市役	御承認	記事	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 建設コンサルタント登録 第26 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第23385号 藤本 誠二 広島市南区出2丁目3番30号 TEL.082(2)551501-8	校種 小 設計 藤本 誠二	工事名称 久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事) 計画年月日 2020.03	図面番号 A-23 図面名称 1階・2階 建具配置図 縮尺 1/200
--------------	-----	----	-----	--	------------------------	---	--

※A3: 50%縮小



K1工事—出入口建具マスターキーとする
 K2工事—内部クレンジング調整

御注文先	三原市殿	御承認	御承認	記事	年月日	中電技術コンサルタント株式会社 広島市南区出汐2丁目3番3号 TEL.0822(255)5501-8	建設コンサルタント登録 第378号 1級建築士事務所 登録18(1)第1252号 1級建築士登録 第23385号 藤本 誠二	校閲 設計 	工事名称 久井中学校 長寿命化改修工事 (建築工事) 計画年月日 2020.03	図面名称 3階・R階 建具配置図	図面番号 A-24 縮尺 1/200
------	------	-----	-----	----	-----	---	--	------------------	---	---------------------	-----------------------------

※A3: 50%縮小

符号・名称・見込	STD 1 ステンレス製引き分け自動扉 (F1X窓付き) 120	STD 2 ステンレス製引き分け扉 (F1X窓付き) 120	STD 3 ステンレス製引き分け扉 (F1X窓付き) 120	SD 1 鋼製両開きフラッシュ扉 (中抜き) 86	SD 2 鋼製片開きフラッシュ扉 (撤去・新設) 枠共 86	SD 3 鋼製親子開きフラッシュ扉 86
図面						
場所・数量	玄関A (正面) 1	玄関B (グラウンド面) 1	下足室 2	廊下 1	階段室B1階入口 1	階段室B1階入口 1
仕上	ステンレス (SUS304) HL仕上げ	ステンレス (SUS304) HL仕上げ	ステンレス (SUS304) HL仕上げ	FE塗装	FE塗装	FE塗装
ガラス	STG-5・FL-4 (ランマ)	STG-5・FL-4 (ランマ)	STG-5・FL-4 (ランマ)			
金物	シリンダー錠・光線スイッチ・オートドア装置・避難装置	戸車・かま錠・フランス落し・引き棒・ステンレスガイドレール	戸車・かま錠・フランス落し・引き棒・ステンレスガイドレール	ピボットヒンジ (調整)・シリンダー本締錠 (調整)・フランス落し ドアチェック (取替え)	ピボットヒンジ (新設)・シリンダー本締錠 (新設) ドアチェック (新設)	ピボットヒンジ (調整)・シリンダー本締錠 (調整)・フランス落し ドアチェック (取替え)
今回工事範囲	W工事	そ工事 W工事	そ工事 W工事	W工事 Y工事 AI工事 RI工事	ラ工事 PI工事	W工事 Y工事 AI工事 RI工事
符号・名称・見込	SD 4 鋼製片開きフラッシュ扉 86	SD 4' 鋼製片開きフラッシュ扉 86	SD 5 鋼製片開きフラッシュ扉 86	SD 6 鋼製両開きアングル扉 50	SS 1 SS 1A 鋼製重量防火シャッター * 計 6	SS 2 鋼製重量防火シャッター *
図面						
場所・数量	階段室A・B入口 5	階段室A・B入口 2	東西便所PS 6	プロバン庫 1	階段室A 3 階段室B 3 計 6	1階廊下 1
仕上	FE塗装	FE塗装	FE塗装	SOP塗	焼付塗装	焼付塗装
ガラス						
金物	ピボットヒンジ (調整)・シリンダー本締錠 (調整) ドアチェック (取替え)	ピボットヒンジ (調整)・シリンダー本締錠 (調整) ドアチェック (取替え)	T番 (調整)・取手 (調整)	T番・かんぬき錠	ガイドレール・開放チェーン・シャッターボックス	ガイドレール・開放チェーン・シャッターボックス
今回工事範囲	W工事 Y工事 AI工事 き工事 RI工事	W工事 Y工事 AI工事 き工事 RI工事	(既設のまま)	Y工事	き工事 せ工事 せ工事	(既設のまま)
符号・名称・見込	AW 1 AW 1A アルミ製引違い窓 (ランマ・F1X窓付き) 70	AW 2 AW 2A アルミ製引違い窓 (ランマ付き) 70	AW 3 アルミ製引違い窓 70	AW 4 欠番	AW 5 アルミ製引違い窓 70	
図面						
場所・数量	教室・廊下 AW-1 26, AW-1A 2	教室・廊下 AW-2 24, AW-2A 3	準備室・教材室・相談室・書庫 4		視聴覚室・1階廊下・コンピューター室 8	
仕上	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法		アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法	
ガラス	STG-4・FL-4 (ランマ) [AW-1] STG-4 (カタ)・FL-4 (ランマ) [AW-1A]	STG-4・FL-4 (ランマ)	STG-4		STG-4	
金物	附属金物一式・アルミ縦線・アルミパネル (煙突・換気扇取付用)	附属金物一式・アルミ縦線・アルミパネル (煙突・換気扇取付用)	附属金物一式・アルミ縦線・アルミパネル (煙突・換気扇取付用)		附属金物一式・アルミ縦線・アルミパネル (煙突・換気扇取付用)	
今回工事範囲	W工事 AW/1-22ヶ所 AW/1A-2ヶ所	AW/2-5ヶ所 W工事 AW/2A-3ヶ所 せ工事 調理室・被服室・音楽室	W工事 1ヶ所: 教材室		W工事 1ヶ所: コンピューター室	
符号・名称・見込	AW 6 アルミ製引違い窓 (ランマ付き) 70	AW 7 アルミ製引違い窓 (ランマ付き) 70	AW 8 アルミ製引違い窓 (ランマ付き) 70	AW 9 アルミ製引違い窓 70	AW 10 アルミ製引違い窓 (ランマ付き) 70	
図面						
場所・数量	美術準備室 1	2階廊下 1	会議室2 1	階段室A・B 8	会議室1 1	
仕上	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ カバー工法	
ガラス	STG-4	STG-4・FL-4 (ランマ)	STG-4 (カタ)・FL-4 (ランマ)	STG-4	FL-6・FL-4 (ランマ)	
金物	附属金物一式・アルミ縦線・アルミパネル (煙突・換気扇取付用)	附属金物一式・アルミ縦線	附属金物一式・アルミ縦線・アルミパネル (煙突・換気扇取付用)	附属金物一式・アルミ縦線 カバー工法	附属金物一式・アルミ縦線・アルミパネル (煙突・換気扇取付用)	
今回工事範囲	(既設のまま)	W工事	W工事	W工事	(既設のまま)	

- 符号凡例**
- STD: ステンレス扉
 - STW: ステンレス製窓
 - STG: ステンレス製ガラリ
 - STS: ステンレス製シャッター
 - SD: 鋼製扉
 - SW: 鋼製窓
 - SG: 鋼製ガラリ
 - SS: 鋼製シャッター
 - SP: 鋼製パーティション
 - AD: アルミ製扉
 - AW: アルミ製窓
 - AG: アルミ製ガラリ
 - AS: アルミ製シャッター
 - AP: アルミ製パーティション
 - WD: 木製扉
 - WW: 木製窓
 - WG: 木製ガラリ
 - F: 木製換
 - S: 木製障子
 - WWD: 木製扉付木製窓

- 仕上凡例**
- SUS: ステンレス
 - ML: 鏡面
 - HL: ヘアライン
 - アルミ (表面処理・表面仕上げ)
 - B-1: 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - B-2: 着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - C-1: 無着色陽極酸化皮膜
 - C-2: 着色陽極酸化皮膜
 - D: 化成皮膜の上焼付塗装

- ガラス凡例**
- FL: フロート板ガラス
 - F: 単板ガラス
 - WP: 網入り型板ガラス
 - WF: 網入り型板ガラス
 - HG: 熱線吸収板ガラス
 - MG: 熱線反射板ガラス
 - TG: 強化板ガラス
 - STG: 学校用強化板ガラス
 - DG: 化粧板ガラス
 - GB: ガラスブロック
 - A: 空気層

- 工事範囲**
- W工事: 出入口建具マスターキーとする
 - W工事: 縦線・カーテンボックス: 下地調整の上SOP塗装塗替え
 - Y工事: ケレン清掃の上SOP塗装塗替え
 - AI工事: ドアチェック取付 (新設)
 - RI工事: ドアチェック取付 (撤去)
 - せ工事: 防火シャッター・防火戸: 調整
 - せ工事: 煙突撤去後ガラスに取替 (新設)
 - せ工事: 下地調整の上SOP塗装塗替え
 - U工事: 木製建具・木製枠: 下地調整の上SOP塗装塗替え
 - D工事: 片引戸: レール (撤去)
 - S工事: 片引戸: 樹脂ステンレス製カバー+レール (新設)
 - ラ工事: 建具: (撤去) 枠共
 - PI工事: 建具: (新設) 枠共
 - す工事: シャッター: 危害防止装置 (新設)
 - せ工事: シャッター: 危害防止装置・レール浮き対応 (ゴム系) (新設)
 - せ工事: 建具: 内部クレセント調整

符号・名称・見込	AW 11 アルミ製引違い窓 70	AW 12 アルミ製引違い窓 70	AW 13 アルミ製引違い窓 70	AW 14 アルミ製引違い窓 (ランマ・FIX窓付き) 70		
姿図						
場所・数量	倉庫1・女子便所 1	便所(男) 1	通線指導 1	会議室1 1		
仕上	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法		
ガラス	FL-4	F-6	F-6	FL-6・FL-4 (ランマ)		
金物	附属金物一式・アルミ額縁・アルミパネル(煙突・換気扇取付け用)	附属金物一式・アルミ額縁	附属金物一式・アルミ額縁	附属金物一式・アルミ額縁・アルミパネル(煙突・換気扇取付け用)		
今回工事範囲	既設のまま	既設のまま	既設のまま	既設のまま		
符号・名称・見込	AW 15 アルミ製引違い窓 70	AW 16 アルミ製引違い窓 70	AW 17 アルミ製引違い窓 (ランマ付き) 70	AW 18 アルミ製引違い窓 70	AW 19 アルミ製引違い窓 70	AW 20 アルミ製引違い窓 70
姿図						
場所・数量	視聴見準備室 1	3階廊下 1	2・3階廊下・音楽教室・コンピューター室 4	廊下 6	廊下・図書室 3	東西男女便所 12
仕上	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ 在来工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ 在来工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ 在来工法
ガラス	FL-6	STG-4	STG-4・FL-4 (ランマ)	STG-4	STG-4	STG-4 (カタ)
金物	附属金物一式・アルミ額縁・アルミパネル(煙突・換気扇取付け用)	附属金物一式・アルミ額縁	附属金物一式・アルミ額縁	附属金物一式・アルミ額縁	附属金物一式・アルミ額縁	附属金物一式・アルミ額縁
今回工事範囲	既設のまま	W工事	W工事 3ヶ所: 2F・3F廊下・コンピューター室	W工事	W工事 2ヶ所: 1階廊下	既設のまま
符号・名称・見込	AW 21 アルミ製引違い窓 70	AD 7 アルミ製引分け扉戸 100				
姿図						
場所・数量	調理室・被服室・音楽室 6	階段室A入口 1				
仕上	アルミ表面処理(C-1)仕上げ 在来工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ				
ガラス	STG-4	STG-4				
金物	附属金物一式・アルミ額縁	カマ錠: 指つめ防止装置 三方枠: ポンデ鋼板焼付塗装 t=1.6				
今回工事範囲	既設のまま	Y工事				
符号・名称・見込	ADW 1 アルミ製引違い窓 (ランマ・FIX窓付き)・親子開きフラッシュ扉 70	ADW 2 アルミ製引違い窓 (ランマ・FIX窓付き) 片開きフラッシュ扉 70	ADW 3 アルミ製片開きフラッシュ扉 (フラッシュパネル付き) 70	ADW 4 アルミ製引違い窓 (ランマ・FIX窓付き)・片開きフラッシュ扉 70		
姿図						
場所・数量	保健室 1	調理室 1	R階階段室 2	放送室 1		
仕上	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ カバー工法	アルミ表面処理(C-1)仕上げ 在来工法		
ガラス	STG-4・FL-4 (ランマ)	STG-4・FL-4 (ランマ)	アルミフラッシュパネル	STG-4・FL-4 (ランマ)		
金物	附属金物一式・アルミ額縁・丁番・ドアチェック・レバーハンドル・シリンダー錠(サムターン付き)・フランス落し	附属金物一式・アルミ額縁・丁番・ドアチェック・レバーハンドル・シリンダー錠(サムターン付き)	アルミ額縁・丁番・ドアチェック・レバーハンドル・シリンダー錠	附属金物一式・アルミ額縁・丁番・ドアチェック・レバーハンドル・シリンダー錠(サムターン付き)		
今回工事範囲			W工事			

- 符号凡例**
- STD: ステンレス製扉
 - STW: ステンレス製窓
 - STG: ステンレス製ガラリ
 - STS: ステンレス製シャッター
 - SD: 鋼製扉
 - SW: 鋼製窓
 - SG: 鋼製ガラリ
 - SS: 鋼製シャッター
 - SP: 鋼製パーティション
 - AD: アルミ製扉
 - AW: アルミ製窓
 - AG: アルミ製ガラリ
 - AS: アルミ製シャッター
 - AP: アルミ製パーティション
 - WD: 木製扉
 - WW: 木製窓
 - WG: 木製ガラリ
 - F: 木製換
 - S: 木製障子
 - WWD: 木製扉付木製窓

- 仕上凡例**
- SUS: ステンレス
 - ML: 鏡面
 - HL: ヘアライン
- アルミ(表面処理・表面仕上げ)
- B-1: 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - B-2: 着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - C-1: 無着色陽極酸化皮膜
 - C-2: 着色陽極酸化皮膜
 - D: 化成皮膜の上焼付塗装

- ガラス凡例**
- FL: フロート板ガラス
 - F: 板ガラス
 - WP: 網入り磨き板ガラス
 - WF: 網入り型板ガラス
 - HG: 熱線吸収板ガラス
 - MG: 熱線反射板ガラス
 - TG: 強化板ガラス
 - STG: 学校用強化板ガラス
 - DG: 化粧板ガラス
 - GB: ガラスブロック
 - A: 空気層

- W工事: 出入口建具マスターキーとする
- W工事: 額縁・カーテンボックス: 下地調整の上SOP塗装塗装替え
- Y工事: ケレン清掃の上SOP塗装替え
- A工事: ドアチェック取付(新設)
- R工事: ドアチェック取付(撤去)
- S工事: 防火シャッター・防火戸: 調整
- O工事: 煙突撤去後ガラスに取替(新設)
- Z工事: 下地調整の上SOP塗装塗装替え
- U工事: 木製建具・木製枠: 下地調整の上SOP塗装塗装替え
- D工事: 片引戸: レール(撤去)
- S工事: 片引戸: 敷居ステンレス製カバー+レール(新設)
- ※工事: 今回工事範囲を示す。

※A3: 50%縮小

符号・名称・見込	AD 1 アルミ製引き扉扉 70	AD 2 アルミ製引違い扉扉 70	AD 3 アルミ製引違い扉扉 70	AD 4 アルミ製引違い扉扉 70	AD 5 アルミ製引違い扉扉 70	AD 6 アルミ製引違い扉扉 70
図						
場所・数量	東西男女便所入口 12	音楽室・図書室 2	男子更衣室 1	会議室2 2	調理室・被服室・視聴覚室 3	女子更衣室・第一理科室・理科準備室2・美術室 6
仕上	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ 在来工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ 在来工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ 在来工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ 在来工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ 在来工法	アルミ表面処理 (C-1) 仕上げ 在来工法
ガラス	STG-4	STG-4 (カタ)	STG-4 (カタ)	STG-4 (カタ)	STG-4 (カタ)	STG-4 (カタ)
金物	附属金物一式・アルミ縦線・ステンレスレール	附属金物一式・ステンレスレール	附属金物一式・ステンレスレール	附属金物一式・ステンレスレール	附属金物一式・ステンレスレール	附属金物一式・ステンレスレール
今回工事範囲	(既設のまま)	Z工事 (音楽室・鍵取替) K1工事 2ヶ所	Z工事	Z工事 K1工事	Z工事 2ヶ所: 被服室・視聴覚室 K1工事 3ヶ所	Z工事
符号・名称・見込	WD 1 木製引きフラッシュ扉 36	WD 2 木製引きフラッシュ扉 36	WD 3 木製引きフラッシュ扉 36	WD 3A 木製引きフラッシュ扉 36	WD 4 木製引きフラッシュ扉 36	WD 5 木製引きフラッシュ扉 36
図						
場所・数量	教室入口 16	教室入口 (スロープ) 4	諸室入口 11	諸室入口 4	1階男子便所 1	視聴覚準備室 1
仕上	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)
ガラス	STG-4	STG-4	STG-4	STG-4	F-4	STG-4 (カタ)
金物	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール	T番・シリンダー錠付きモノロック・ドアチェック	T番・シリンダー錠付きモノロック・ドアチェック	T番・錠・ドアチェック	T番・シリンダー錠付きモノロック・ドアチェック・フランス落し
今回工事範囲	U工事 (建具小口) B1工事 R工事	U工事 (建具小口)	U工事 (建具小口) A1工事 R工事	U工事 (建具小口) A1工事 R工事	U工事 (建具小口) A1工事 R工事	U工事 (建具小口) A1工事 R工事
符号・名称・見込	WD 6 木製引きフラッシュ扉 36	WD 7 木製引きフラッシュ扉 36	WD 8 木製引きフラッシュ扉 90	WD 8 木製引きフラッシュ扉 36	WD 10 木製引きフラッシュ扉 36	WD 11 木製引きフラッシュ扉 36
図						
場所・数量	諸室入口 5	倉庫4・音楽準備室 2	司書室 1	カウンセリングルーム 1	会議室1 2	通級指導 1
仕上	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)	メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)	SOP塗装	天然素材付	天然素材付	天然素材付
ガラス	STG-4 (カタ)	STG-4 (カタ)	STG-4	STG-4 (カタ)	F-4	STG-4 (カタ)
金物	T番・シリンダー錠付きモノロック・ドアチェック・フランス落し	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール	ステンレスガイドレール	T番・シリンダー錠付きモノロック・ドアチェック	T番・シリンダー錠付きモノロック・ドアチェック・フランス落し	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール
今回工事範囲	U工事 (建具小口) A1工事 R工事	U工事 (建具小口)	U工事 W工事 E1工事	Z工事 A1工事 R工事	Z工事 A1工事 R工事	Z工事
符号・名称・見込	WD 12 木製引きフラッシュ扉 36	WD 13 木製引きフラッシュ扉 36	WD 14 欠番	WD 15 欠番	WD 16 欠番	WD 17 木製引きフラッシュ扉 36
図						
場所・数量	保健室 1	通級指導 1				保健室 1
仕上	メラミン化粧板 (2種類)・SOP塗装 (小口、ひも)	メラミン化粧板 (表面: しなべニヤ)・SOP塗装 (小口、ひも)				メラミン化粧板・SOP塗装 (小口、ひも)
ガラス	F-4					
金物	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール	T番・取手				T番・取手
今回工事範囲	U工事 (建具小口)	U工事 (建具小口) A1工事 R工事				既設のまま

- 符号凡例**
- STD: ステンレス扉
 - STW: ステンレス窓
 - STG: ステンレス製ガラリ
 - STS: ステンレス製シャッター
 - SD: 鋼製扉
 - SW: 鋼製窓
 - SG: 鋼製ガラリ
 - SS: 鋼製シャッター
 - SP: 鋼製パーティション
 - AD: アルミ製扉
 - AW: アルミ製窓
 - AG: アルミ製ガラリ
 - AS: アルミ製シャッター
 - AP: アルミ製パーティション
 - WD: 木製扉
 - WW: 木製窓
 - WG: 木製ガラリ
 - F: 木製換
 - S: 木製障子
 - WWD: 木製扉付木製窓

- 仕上凡例**
- SUS: ステンレス
 - ML: 鏡面
 - HL: ヘアライン
- アルミ (表面処理・表面仕上げ)
- B-1: 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - B-2: 着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - C-1: 無着色陽極酸化皮膜
 - C-2: 着色陽極酸化皮膜
 - D: 化成皮膜の上塗り塗装

- ガラス凡例**
- FL: フロート板ガラス
 - F: 板ガラス
 - WP: 網入り磨き板ガラス
 - WF: 網入り型板ガラス
 - HG: 熱線吸収ガラス
 - MG: 熱線反射板ガラス
 - TG: 強化板ガラス
 - STG: 学校用強化板ガラス
 - DG: 化粧板ガラス
 - GB: ガラスブロック
 - A: 空気層

- K1工事: 出入口建具マスターキーとする
 - W工事: 縦線・カーテンボックス: 下地調整の上 SOP 塗装替
 - Y工事: ケレン清掃の上 SOP 塗装替
 - A1工事: ドアチェック取付 (新設)
 - R工事: ドアチェック取付 (撤去)
 - S1工事: 防火シャッター・防火戸: 調整
 - S2工事: 煙突撤去後ガラスに取替 (新設)
 - Z工事: 下地調整の上 SOP 塗装替
 - U工事: 木製建具・木製枠: 下地調整の上 SOP 塗装替
 - D工事: 片引戸: レール (撤去)
 - B1工事: 片引戸: 敷居ステンレス製カバー+レール (新設)
- ※工事: 今回工事範囲を示す。

符号・名称・見込	WWD 7 木製扉付木製引違い窓	3 3	WWD 8 木製扉付木製引違い窓	3 3
断面				
場所・数量	男子更衣室・女子更衣室	1	第一理科室	1
仕上	SOP塗装		SOP塗装	
ガラス	FL-3		FL-3	
金物	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式		戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式	
今回工事範囲	U工事 AD/3・AD/6は既設のまま		U工事 AD/3・AD/6は既設のまま	
符号・名称・見込	WWD 9 木製扉付木製引違い窓	1	WWD 10 木製扉付木製引違い窓	3 3
断面				
場所・数量	視聴見準備室	1	教室	1
仕上	SOP塗装		SOP塗装	
ガラス	FL-3		FL-3	
金物	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式		戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式	
今回工事範囲	U工事 WD/5は別記に依る		U工事 WD/3Aは別記に依る	
符号・名称・見込	WWD 12 木製扉付木製引違い窓	3 3	WWD 13 木製扉付木製引違い窓	1
断面				
場所・数量	コンピューター室	1	スタジオ	1
仕上	SOP塗装		SOP塗装	
ガラス	FL-3		FL-5	
金物	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式		戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式	
今回工事範囲	U工事 WD/1は別記に依る		既設のまま	
符号・名称・見込	WWD 14 木製引違い窓	3 3	WWD 15 木製引違い窓	3 3
断面				
場所・数量	教室	1	美術準備室	1
仕上	SOP塗装		SOP塗装	
ガラス	FL-3		FL-3	
金物	戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式		戸車・引手・差込み錠・ステンレスレール 付属金物一式	
今回工事範囲	U工事		U工事	
符号・名称・見込	WWD 16 FIX窓	3 3	WWD 16 FIX窓	3 3
断面				
場所・数量	調整室	2	調整室	2
仕上	SOP塗装		SOP塗装	
ガラス	FL-3		FL-3	
金物	付属金物一式		付属金物一式	
今回工事範囲	既設のまま		既設のまま	
符号・名称・見込	GB 1 ガラスブロック	1	GB 2 ガラスブロック	1
断面				
場所・数量	階段室	1	階段室	1
仕上	枠 スチールFP塗装		枠 スチールFP塗装 扉 スチールFP塗装	
ガラス	ガラスブロック145×300×95		ガラスブロック145×300×95	
金物	付属金物一式		付属金物一式	
今回工事範囲	Y工事		Y工事 A1工事 U工事	

- 符号凡例**
- STD : ステンレス製扉
 - STW : ステンレス製窓
 - STG : ステンレス製ガラリ
 - STS : ステンレス製シャッター
 - SD : 鋼製扉
 - SW : 鋼製窓
 - SG : 鋼製ガラリ
 - SS : 鋼製シャッター
 - SP : 鋼製パーティション
 - AD : アルミ製扉
 - AW : アルミ製窓
 - AG : アルミ製ガラリ
 - AS : アルミ製シャッター
 - AP : アルミ製パーティション
 - WD : 木製扉
 - WW : 木製窓
 - WG : 木製ガラリ
 - F : 木製換
 - S : 木製障子
 - WWD : 木製扉付木製窓

- 仕上凡例**
- SUS : ステンレス
 - ML : 鏡面
 - HL : ヘアライン
- アルミ (表面処理・表面仕上げ)
- B-1 : 無着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - B-2 : 着色陽極酸化塗装複合皮膜
 - C-1 : 無着色陽極酸化皮膜
 - C-2 : 着色陽極酸化皮膜
 - D : 化成皮膜の上塗り塗装

- ガラス凡例**
- FL : フロート板ガラス
 - F : 板ガラス
 - WP : 網入り磨き板ガラス
 - WF : 網入り型板ガラス
 - HG : 熱線吸収板ガラス
 - MG : 熱線反射板ガラス
 - TG : 強化板ガラス
 - STG : 学校用強化板ガラス
 - DG : 化粧板ガラス
 - GB : ガラスブロック
 - A : 空気層

- X1工事 : マスターキーとする。
- W工事 : 縦線・カーテンボックス : 下地調整の上SOP塗装塗替
- Y工事 : ケレン清掃の上SOP塗装替
- A1工事 : ドアチェック取付 (新設)
- U工事 : ドアチェック取付 (撤去)
- U1工事 : 防火シャッター・防火戸 : 調整
- O1工事 : 衝突除去後ガラスに取替 (新設)
- Z工事 : 下地調整の上SOP塗装替
- U2工事 : 木製建具・木製枠 : 下地調整の上SOP塗装塗替
- D1工事 : 片引戸 : レール (撤去)
- S1工事 : 片引戸 : 敷居ステンレス製カバーレール (新設)

※U工事 : 今回工事範囲を示す。

※A3 : 50%縮小